## 都市計画

 $(7001 \sim 7565)$ 講演会場:九州大学

題当たり 講演 時 間	本 人 発表時間	質疑討論時間	講演時間の内記	
8分	6分	セッションごとに 残り時間をまとめ て質疑討論	1 鈴 5 分経過 発表終 2 鈴 6 分経過 発表終 3 鈴 – セッシ	
<b>16 分</b> ガナイズド ッション	10分		1 鈴 9 分経過 発表終 2 鈴 10 分経過 発表終 3 鈴 - セッシ	
演号	題 表	名 内 ぞ の 他	発表者氏名 (○印は講演者)	梗概集 ページ
9月1	0日(水)	[イーストゾーン	·] イースト2号館 D	-106 室
(1) (9:0	0 ~ 9:48)		司会:山本俊哉・	笹原壱心
	11 年東北大震 聞き取り調査	石巻市の海に接す	の津波避難についての る幼稚園の場合 情木紀男 (関東学院大)	(1)
(	の30 尾鷲市 引避難計画の	作成の試み	活用に関する研究 そ 6逃げ地図を活用した個 」・後藤洋輝・山本俊哉	(3)
0	の 31 - 逃げ地 の構想の実現	に向けた検討	活用に関する研究 そ た事前復興まちづくり 野田明宏・丹羽菜々美・ 久保田華帆・山本俊哉	(5)
( 1	様な災害から の 32 災害種 有効性の検討 として	の逃げ地図の作成・ 値別に応じた白地図に 福井県福井市と起 ○井上	活用に関する研究 そ 必要な情報と白地図の 前市の逃げ地図を事例 雅子(セコム)・乾陽子	(7)
5 歩行	行条件と街路 する課題 尼 ○的野華	条件から見た津波時 崎市の密集市街地: (大阪大)・青木嵩・	水平方向避難計画にお 開明地区を対象に 横田隆司・伊丹絵美子	(9)
Re	search on T Agent-Based Oita City	sunami Evacuation Modeling -Case Stu ○冉:	Simulation Based on dy on Central Area of 暶 (熊本大)・本間里見	(11)
(2) (9:5	51 ~ 10:39)		司会:照本清峰	・的野華
1	臨時情報発表 論点		究(5) 南海トラフ地震 の避難所活用に関する に変が、中野蓮	(13)
(	災害に備えた ける津波浸水 能性と課題	事前避難に関する研 時の福祉避難所とし	究(6) 那智勝浦町にお ての宿泊施設活用の可	, ,
l	災害に備えた	事前避難に関する研	:哉・後藤洋輝・中野蓮 究(7) 伊豆市旧土肥町 ての宿泊施設活用の可	(15)
大	<ul><li>○中野蓮</li><li>災害に備えた</li></ul>	事前避難に関する研 時における宿泊施設	・笹原壱心・後藤洋輝 究(8) 南海トラフ地震 の避難所活用協定の準 なトラスト)・山本俊哉・	(17)
			笹原壱心・中野蓮	(19)

□永良部島噴火災害にかかわる避難対応について ○久冨敏明(摂南大)

(21)

7031

(23)	拡幅道路を有する谷間の歴史的町並みにおける火災時の裏 道避難 重要伝統的建造物群保存地区有田内山地区の 二方向避難の確立に向けて ○竹田慎之介(佐賀大)・デルベル モハメド・ラミ・ 三島伸雄
, ,	・防災拠点(10:42 ~ 11:38) 司会:倉田和己・2
(25)	福島県浜通り地域と大熊町の現状と JR 大野駅西地区の整備 JR 大野駅周辺および下野上エリアの施設整備の推進 その4 ○児玉達朗(大熊町)
(27)	応急仮設住宅供給における救助実施市の可能性と課題 首 都圏救助実施市と未指定政令市の取り組み内容の比較考 察 ○石渡真琴(工学院大)・藤賀雅人
(29)	自然災害時における災害対策と避難所運営ガイドラインに 関する国際比較 ○高辻小春(熊本大)・本間里見
	都市計画基礎調査に基づいた被災時の避難所における混雑 度の推定 その3 ボロノイ図による混雑状況と追加避 難所に関する検討
(31)	○仲田章太郎(豊橋技術科学大)・山尾柊人・ 横屋翔・林和宏・齊藤大樹
(33)	パンデミックが地方自治体の防災拠点の運用に与えた影響 に関する研究 ○陳思敏 (九州大)・坂井猛・洪銅基
(35)	民間組織主導による災害復興拠点のニーズ 令和6年7月 豪雨「しょうない復興ステーション」の事例を通じて 〇小地沢将之(宮城大)
(37)	避難所に関する日本の制度と避難所空間の変遷に関する研究 ○松﨑圭(東北大)・村尾修・金山侑真
石渡真琴	レーション・データ分析(11:41 ~ 12:37) 司会:渡辺公次郎・7
	和歌山市雑賀崎地区における災害避難経路の評価および提 案 歩行者シミュレーションシステム SimTread を用いた 避難地形時間地図の作成
(39)	○岩尾美里 (武庫川女子大)・杉浦徳利・ 石田潤一郎・田中佑奈
	IT 技術を活用した二地域連携による防災まちづくりの取り 組み 防災マップづくり支援システムと災害 AR イメージ アプリの開発
(41)	○林賢太郎(崇城大)·古賀元也·坂元旭· 藤本賢志·大塚虹彦・園田麟功
(43)	非集計選択モデルを用いた北海道胆振東部地震被災世帯 の住宅再建行動分析 ○石井旭(北海道立総合研究機構)・中嶋唯貴
(45)	桃園メトロ A1 台北駅における避難シミュレーション ○邵俊豪(中央警察大)
	点群データを用いて既存の都市緑地における二酸化炭素固 定量を算出
(47)	○ユジェル メラル (構造計画研究所)・榎木靖倫・ ヘガジー モハメッド・竹谷貴之・甲斐有美子
(49)	CVM を用いた霞提に関する住民意識調査の試み ○倉田和己(ファルコン)・田代喬
(51)	海水浴場を有する地域における津波避難誘導標識の配置の あり方に関する研究 GIS を用いた避難シミュレーション による検討 ○矢野敦之 (横浜国立大)・稲垣景子・ 吉田聡・稱市慎也
. ,	析・火災(13:30 ~ 14:18) 司会:稲垣景子・脈
(53)	推計人口と実績人口の差異に基づく激甚災害が地域に与える影響の分析 ○西嶋優唯斗(千葉工業大)・寺木彰浩
(55)	平成 30 年 7 月豪雨の被災地における人口変化に関する研究 真備地区・大洲地区におけるケーススタディ ○渡辺公次郎(徳島大)
(57)	防災まちづくりを見据えた将来人口分布に基づく災害リス ク評価 その1 地震災害における年代別被害者数の傾 向分析 ○内山泰生(大成建設)・五十嵐さやか・ 金旲敏・松橋啓介
(59)	防災まちづくりを見据えた将来人口分布に基づく災害リス ク評価 その2 シナリオ別将来人口分布に基づく災害 曝露人口の試算 ○五十嵐さやか(大成建設)・金泉敏・ 内山泰生・松橋啓介
/	「中央中央を専用金」とよる海外をある。

2025 年度日本建築学会大会(九州)

大地震時の道路閉塞による消防隊の到着遅延と市街地性状 プログランストリンストレート との関係 ○村上敦彦(東京科学大)・大佛俊泰・岸本まき

(61)

7011

7032	京都府亀岡旧城下町地区における初期			■9	月11日 (木)	[イーストゾーン]	イースト 2 号館 D-	106室
	件等に視点を据えた延焼抑止力の効 ○上本愛仁 (立命館大)・	木村愛美・平尾和洋	(63)	水資源・	グリーンインフラ	(9:00 ~ 9:48)	司会:金ジョンミン・	・李惠智
都市空間	(14:21 ~ 15:09)	司会:三宅諭・岡	岡本奈美	7052		リーンインフラに関す	る対話の方法に着目	
7033	つくば駅周辺無電柱化区域における夜 照明灯分布と道路照度に着目して 〇日藤彩	間道路環境の実態 乃(筑波大)・渡辺俊	(65)		した官民協働の	○馮淑嫻	(明治大)・山本俊哉	(103)
7034	超高層建築物に対する環境アセスメン		(67)	7053			(明星大) · 西浦定継	(105)
7035	京都市の公共路地における防災に対す とメニューの提案	る事業者意識の把握		7054	年と 2024 年に	ける広島市の夏季気 おける多点同時気温等 太(広島大)・田村将太	<b>実測調査結果の比較</b>	(107)
7036	○藤井さくら(立命館大)・ 兵庫県内自治体における災害時要配處 研究 その3 兵庫県における広域	注者対応に関する調査 避難受入体制状況	(69)	7055	「受け方」と「	利活用デザインに関流し方」に関する事例 一菅原遼 (日本大)・仮 内藤啓士・第	刺報告	(109)
7037	○木作尚子(名古屋大 アジア 3 都市における水害対策機関の 備的考察 ハノイ・ジャカルタ・ソウ	)取り組みに関する予 ウルのインタビュー調	(71)	7056		水浸透ます・雨庭の導 井市の雨水浸透事業に	4入要因と導入促進策	(111)
7000		織・Surantha Nico・新井祐子・雨宮知彦	(73)	7057	小水力発電事業 阜県内の農業な 象として	者による地域還元の実 水利施設を活用した小	態に関する研究 岐	(113)
7038	東日本大震災の復興におけるトレイル 復興事業との関係 みちのく潮風ト 〇田中もも (横浜国立大)・野原卓	レイルを対象として	(75)	地震対策	策・復興(9:51 ~ 1		司会:木作尚子・久保	. ,
土地利用	・流域治水(15:12 ~ 16:00)	司会: 丹羽由佳理・村	彡本晴太	7058	日本海溝・千島海 価 その1 初	毎溝沿いの巨大地震に 対実相党結果	おける減災効果の評	
7039	土地利用一体型水防災事業による宅地と意識に関する研究 ○李惠	嵩上げ対象者の対応  智(京都大)・牧紀男	(77)		III (2021 18)	○竹内慎一(北海	道立総合研究機構)・ 成・川村壮・今井崇嗣	(115)
7040	災害危険区域指定後の土地利用変化 市と宮崎市を対象として ○金山侑真(東北大	に関する研究 札幌 )・村尾修・加藤春奈	(79)	7059	価 その2 湯	毎溝沿いの巨大地震に 成災効果の評価と防災 公誠(北海道立総合研	対策の方向性検討	(117)
7041	カンタベリー地震前後の住宅立地の変 ゾーンおよびレッドゾーンを対象とし ○山田菜月(横		(81)	7060	究 その1 復	シリア地震からの2年 夏興の事業手法と実施 永子 (横浜市立大)・東	-目の復興に関する研 体制	(111)
7042	流域治水の観点からみた流域内都市の 画特性に関する研究 ○深井映彰(瀧上工業)・注		(83)	7061	•	シェノル バラバン メ	ルテム・薬袋奈美子・ に一樹・オネル イナン	(119)
7043	三重県内の都市計画区域におけるこれ 策定に向けての取組と課題 ○岡本奈	までの事前復興計画 美 (三重大)・三宅論	(85)	7001	究 その2 初○澤田雅治	歧災都市における復興∙ 告(兵庫県立大)・石∫ ・頼政良太・シェノル	の現状 川永子・薬袋奈美子・	(121)
7044			(87)	7062	究 その3 恒	シリア地震からの2年 5久住宅の供給状況と 美子(日本女子大)・『 澤田雅浩・シェノル	目の復興に関する研立地 中林一樹・石川永子・ バラバン メルテム・	, ,
住まい・	災害公営住宅(16:03 ~ 16:59)	司会:澤田雅浩・L	山田菜月	7000	0000 5 1 11 - 1		庄司・オネル イナン	(123)
7045	三次元点群による災害時の建築物の被関する研究 ○長池一樹(大林	[害度判定の迅速化に 組)・佐藤幸惠・包躍	(89)	7063	研究 その 4 2023 年トルコ	シリア地震から 2 年間 1999 年マルマラ地震 ・シリア地震復興の特	複興との比較にみる 徴	
7046	重要伝統的建造物群保存地区における の調査分析 ○市原玲菜(文部科学省)・		(91)		()F	シェノル	5川永子・澤田雅浩・ 炎奈美子・頼政良太・ - バラバン メルテム・  庄司・オネル イナン	(125)
7047	災害公営住宅の転用・払下げに関する 本大震災における災害公営住宅の供 なな場所になった。	5研究 その1 東日 は給と転用・払下げの		防災力向	5上(10:42~11:3		司会:石川永子・征	
		設)・金玟淑・牧紀男	(93)	7064		被害想定に基づく文 害棟数の試算 市民の		
7048		払下げについて (京都大)・早川瑞記・	(05)	7065	〇石川	孝重 (日本女子大)・    被害想定に基づくな		(127)
7049	Gregorius Agung SETYC 商店街における防災イベントへの参加 よび地域愛着に及ぼす影響 戸越鎖	が住民の防災意識お	(95)		ける避難所避難 その 108	雅者数の試算 市民の 川洋子 (日本女子大)・	防災力向上に向けて	(129)
7050	て ○河野なつみ ( 木密地域における住宅接道部緑化の仮	能美防災)・諫川輝之	(97)	7066	ィア組織化の事	所における学生協働5 事例分析 市民の防災 平田京子(日本女子大	と力向上に向けて そ	(131)
7051	の防災まちづくり手法としての評価 ○若松南海(JR 東日本 地域における災害公営住宅内外の関係 南東山スパート(成圏末)の東側を	の醸成に関する考察	(99)	7067	文京区の大学設 ランティア導入	置型妊産婦・乳児救 計画 市民の防災力 )礒村栞(日本工営)・	護所における学生ボ 同上に向けて その	(133)
	南青山アパート(盛岡市)の事例を ○倉	原宗孝(岩手県立大)	(101)	7068	日本女子大学妊娠 明計画 市民の	産婦・乳児救護所の生 の防災力向上に向けて ト乃(元日本女子大)・	E活行為に着目した照 その 111	(135)

7069	能登半島地震を事例とした住宅再建相談支援の現状と建築 士が担う相談支援の特徴 市民の防災力向上に向けて その 112 ○阿部一咲子(日本女子大)・平田京子・石川孝重	(137)	7089	A Systematic Review of Sensory Design Interventions for Enhancing Well-Being in Elderly Residents within Neighbourhood Settings  OLUYAO GE(東京科学大)・那須聖	(177)
震災復興	· 生活再建(11:33 ~ 12:37) 司会:石川孝重・	樫原春乃	7090	高齢者のサードプレイス環境と要介護認定の空間分析 ○杉山正晃 (大阪公立大)	(179)
7070	契約講を有する小規模漁港集落における震災復興の現状と 課題 宮城県本吉郡南三陸町寄木地区を事例に ○安保創展(東海大)・後藤純・手塚悠希	(120)	テーマ型	コミュニティ(15:20 ~ 16:08) 司会:酒谷粋将・宇	. ,
7071	● 世域文脈による震災復興初期にみる能動的復興プロセスに 関する研究 令和六年能登半島地震・石川県七尾市一本	(139)	7091	銭湯とまちが織りなすコミュニティ 東京都北区「稲荷湯あたり」 ○佐々木理彩 (法政大)	(181)
	杉町を対象として ○中西智礼(大阪大)・金徳祐・松原茂樹・木多道宏	(141)	7092	富山県一般公衆浴場運営者の運営動機と施設の社会的価値の関連 その1 対象施設と運営者の状況整理 〇石原亜実(富山大)・長竹凜・籔谷祐介・重山隼人	(183)
7072	復興計画の位置づけに基づく復興施策の傾向分析 東日本 大震災における施策を対象として ○後藤裕瑛(構造計画研究所)・大津山堅介・廣井悠	(143)	7093	富山県一般公衆浴場運営者の運営動機と施設の社会的価値の関連 その2 運営動機による類型化と類型別社会	( /
7073	令和6年能登半島地震の発生後の再建過程における生活再 建の認識 ○照本清峰 (関西学院大)	(145)		的価値 ○長竹凜(クジラ)・籔谷祐介・重山隼人・石原亜実	(185)
7074	建物ごとの地震動強さ・被害リスク推定が可能な地震災害情報システムにおける捜索シミュレーション機能の検討 ○漁夏輝(名古屋産業大)・菅井径世・森保宏・	(143)	7094	ペット飼育者と非飼育者が共存する住宅地に関する研究 住宅地におけるペット飼育の現状と課題 ○河西咲季(日本大)・牟田聡子・八藤後猛	(187)
	赤松章・安面秀隆・田中裕苗	(147)	7095	「本から始まるご近所づきあい」がテーマのシェアハウス及びコミュニティ施設に関する考察 「読む団地」ジェイヴ	
7075	東日本大震災の津波被災地における人口移動の要因に関する研究 ○阿部翔平 (広島大)・秋山結衣・佐々木唯・田中貴宏	(149)		ェルデ大谷田(足立区)における活動の展開について ○馬場幸子(日本総合住生活)・尾神充輪・ 中尾唯史・伊藤京子・中野瑞子	(189)
7076	防潮堤計画の合意形成プロセスの特徴と組織体制の把握 気仙沼市内における宮城県管理の防潮堤計画に関する 研究 その1 ○阿部後彦(立命館大)・鈴木雄太	(151)	7096	郊外団地周辺地区における「食」を媒介とした複合機能を持つコミュニティ拠点に関する考察 その4 「団地キッチン」田島における団地地域の愛着形成に向けた活動成果と課題について	
7077	防潮堤計画の合意形成プロセスにおける局面の抽出と比較 気仙沼市内における宮城県管理の防潮堤計画に関する 研究 その2 ○鈴木雄太(立命館大)・阿部俊彦	(153)		○塩野洋平(日本総合住生活)・尾神充倫・中尾唯史・ 伊藤京子・中野瑞子・上野雅佐和	(191)
<b>住環境</b> σ	0エリアマネジメント(13:30 ~ 14:26)   司会:杉山正晃・	竹上瑠華		[のコミュニティ(16:11 ~ 16:51) 司会: 籔谷祐介・]	重山隼人
7078	住民主体で行う住宅地でのエリアマネジメントに関する研究 3つの住宅地を対象として		7097	PTA の組織体制及び課題に関する研究 ○近藤群(阪急阪神不動産)・堀裕典	(193)
7079	○横島大介 (工学院大)・野澤康 長岡市三島地域における旧役場庁舎の維持と個人的共感者 の発掘 ○大地央斗 (新潟工科大)・倉知徹	(155)	7098	フリースクールの地域特性と地域交流活動の実態 関東圏 のフリースクールを対象として ○西村莉南(日本大)・八藤後猛・牟田聡子	(195)
7080	所沢市「とことこガーデン」におけるガーデン分類と住民によるコモン化実態に関する研究	(137)	7099	「越境」概念からみる地域活動に取り組む保育施設の実践 その1 越境に向けてマインドと場を整える段階 ○小村遥香 (UR リンケージ)・宇佐神彩子・酒谷粋将	(197)
7081	○髙橋了太(スダイレックス コンサルタント)・ 太田裕通 ガーナ・アクラの非正規市街地におけるコモンズの構造に	(159)	7100	「越境」概念からみる地域活動に取り組む保育施設の実践 その2 越境的な活動がもたらす保育施設への影響 ○字佐神衫子(関東学院大)・小村遠香・酒谷粋将	(199)
	ついて Abese 地区を対象として ○中尾雅 (大阪大)・清水信宏・中倉梨沙・江端木環・ 岡崎瑠美・杉田美和・辻寛・金徳祐・ 小島見和・松原茂樹・		7101	学童期の地域体験におけるテリトリー及び境界の認識とそ の要因 〇山田脩馬 (金沢工業大)・山田圭二郎	(201)
7000	下田元毅・木多道宏	(161)	■9/	月 10 日(水)[イーストゾーン]イースト 2 号館 D.	-107 室
7082	近隣センターの取り組みと住民・来訪者の利用実態からみる社会的役割の形成要因の解明 多摩市落合団地商店街をケーススタディとして		景観制度	〒(9:09~9:49) 司会:足立壮太	・板橋杏
7083	○布川拓也(早稲田大)・小松萌・有賀隆 多摩ニュータウンにおける自社施設をリノベーションしたコ	(163)	7102	神戸市北野町山本通地区の震災後30年の景観変化と景観 形成基準の適用状況に関する研究 ○松下敦紀(神戸大)・栗山尚子	(203)
	ミュニティ拠点に関する考察 J Smile 多摩八角堂における拠点運営を事例として ○伊藤奈津子(日本総合住生活)・中野瑞子・ 尾神充倫・中尾唯史・伊藤京子	(165)	7103	景観計画における SDGs の記載状況と傾向分析 ○松本礼(九州大)・坂井猛・洪銅基	(205)
7084	過疎化した商店街でのショップインショップ型イベントの課題と可能性について ○高橋樹(新潟工科大)・倉知徹	(167)	7104	城下町における歴史的風致を活かした景観形成のための各種法制度の利用実態 法制度の併用パターンによる類型を通して ○貝和壯一 (早稲田大)・矢口哲也	(207)
多文化共	生と居場所(14:29 ~ 15:17) 司会:野澤康・	横島大介	7105	川越一番街における町づくり規範の適用実態 伝統的建造	(201)
7085	ソーシャルミックスを形成する団地の設計手法とその空間 に対する評価	(169)		物群保存地区保存計画との関係に着目して ○中林売太(川木建設)・大澤昭彦	(209)
7086	ネパール人中高生が認識する 「居場所」の実態とその特性 杉並区エベレストインターナショナルスクールジャパンの		7106	歴史まちづくりに寄与する都道府県の景観保全・形成の制度と取組みの実態 ()藤岡麻理子 (國學院大)・中西正彦	(211)
	生徒を対象として ○宮崎はなえ(日本女子大)・井本佐保里	(171)		ドデザイン (9:52 ~ 10:40) 司会:田中貴宏・5	和田颯太
7087	多様なコンヴィヴィアルな場づくりによる人々の Well-being の実現 ○吉村輝彦(日本福祉大)	(173)	7107	建築・都市計画分野における「地域らしさ」の論じられ方 に関する研究 ○川瀬遥奈 (龍谷大)・阿部大輔	(213)
7088	子どもの居場所への地域住民の関わりから展開する地域内 交流の可能性 ○竹上瑠華(奈良女子大)・室崎千重	(175)	7108	高層建築ファサードの水平方向の曲率と視距離が歩行者の 知覚変化と印象に与える影響 〇鎌田吉紀(秋田県立大)・熊澤貴之	(215)

152 大会プログラム
2025 年度日本建築学会大会 (九州)

7109	イメージ先行型駅舎の外観デザインに関する研究本の駅舎を対象として ○佐藤紬 (新潟大)・		(217)	7130		he Historic Layering tial Areas: A Case Stu ○蔡栄蓁(東京		(259)
7110	街並み構成材料の地域特性に関する調査研究 そ 外壁仕上の材料色彩と材料構成からみた都市景 化一統一化傾向 ○田綿隆文(全日本庭	観の多様	(219)	7131	プノンペン(カン る聖祠の配置に	ボジア)旧市街地区の 関する研究 東南アジ	住居空間にみられ	(200)
7111	商業地街路における建築ファサードの色彩構成に				の 6 ○秋山楓斗	・ (金沢大)・自石英巨・	脇田祥尚・竹内泰	(261)
	析 吉祥寺の特徴が異なる3街路の比較を通し ○板橋杏(東京理科大)・郷田桃代・		(221)	7132		The Project Architect		
7112	柴又帝釈天参道における店舗更新からみる街並み する研究	変化に関			Study of The P	Neighborhood Design ( Project 100 Roy Street, Pual Pheinsusom (岡山ラ	Seattle	(263)
	○天野祥汰 (東京理科大)・栢木まどか・	早川亜希 (	(223)	都市の緑	シェ 地・自然(14:29~		司会:森朋子	, ,
地方都市	īデザイン(10:43 ~ 11:31)     司会:野	『原卓・田中遼	太郎	7133	, -	対象とした都市農業の		林鄉人
7113	地方中枢都市居住者の都心部に対する魅力の評価 研究 「札仙広福」都心部の魅力向上に向けた基 ○小沢啓太郎(広島大)・田村将太・田	礎的調査 3中貴宏・	(005)		地の保全と活用	による都市アメニティの 福山華子(お茶の水女	)拡充 子大)・藤山真美子	(265)
7114	楠本正幸・早川輝・ 広島都心部における滞留者分布とその要因に関す		(225)	7134	データに基づく	る心理的評価の分析:ソ 事例研究 福岡市大濠 :思哲(九州大)・坂井猛	公園を対象として	(267)
7 114	人流データを用いた分析 ○和田颯太(広島大)・田			7135		スケープを生み出す地		(207)
7115	田村将太・小宮民連携まちづくりにおける専門人材に求められ	沢啓太郎 ( る役割	(227)	7100	が住民の景観形	ステースではいる。 ジ成に与える影響に関す ジレモンの街ストーリー」 出村日佳梨(早稲田大)	る研究 大阪府堺	(269)
7116	地方小都市のエリアプラットフォームを対象とし ○中村大輔(新潟大)・ 子どもを主体としたまちづくり活動を支える地域	松井大輔(	(229)	7136	街路景観における	緑視率と主観的印象評 ○原田慶紀(東京	価との関係 京科学大)・沖拓弥	(271)
7110	ティの体制 飛騨市立古川中学校における地域 ティの体制 飛騨市立古川中学校における地域 「マイブロジェクト」を対象として ○瀬戸大貴(新潟大)・	貢献活動	(231)	7137	離と断面形状、	に対する印象評価 視点 手すりのデザインに着E ○一ノ瀬静(武庫川女 石田	して	
7117	飛騨古川における町並み景観の基礎となる「そう 視化手法 『飛騨古川タウントレイル』の内容検 て ○鈴木伶梓 (新潟大)・・	討を通し	(233)	7138		:園切手とふるさと切手の		(273)
7118	地方都市中心市街地における「景域」からみた都		(233)	暑観評価	(15:20 ~ 16:00)		三」(	. ,
	の描出	・山村崇 (	(235)	7139		畿とその評価に関する調		1 30.00141
都市空間	引·都市景観(11:34 ~ 12:30) 司会:松	けけ オスロック オスティング はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしょう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしょう はんしょ はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ	大貴		神楽坂地区を対	象として(動画を活用	した調査) 変治 (芝浦工業大)	(277)
7119	江戸から昭和初期における絵図および観光案内書 質の観光像 ○山本悠布(坂川建設)・杉 石田潤一郎・	が浦徳利・ 田中佑奈 (	(237)	7140		LM は街並みの印象をと F価における人間と MLI ○清水宏樹(竹中工	どう捉えるのか? _M の認識比較 務店)・安藤邦明・	
7120	首里の戦前、戦後の町の変遷に関する研究 汀良とした戦後復興 ○根路銘美有(琉球大)		(239)	7444	C. ll.		佐野祐士・井上僚	(279)
7121	近代までに形成された谷戸の景観要素の残存度に 究 横浜市釜利谷地区・永田地区をケーススタ で ○田中遼太郎 (横浜国立大)・ 矢吹剣一	ディとし 野原卓・	(241)	7141	elements on th urban streetsca	nfluence of comprehence perceived restoration per of Tokyo and Fukuol 九州大)·SAKAI Taken	on-Case study of ka, Japan	
7122	「ウラまち」の形成と価値構築のプロセスに関する	研究 柏	, ,	7142	近隣環境の主観的	対評価と睡眠健康の関係 ○王暁鋭(大阪2	: 公立大)・松下大輔	(283)
7400	市東口ウラカシ地区における商業形態の時空間 して ○樋口柊太郎 (東京都立大)	・山村崇(	(243)	7143	名古屋市都市部に	ニおける小広場空間の認 ○林大翔(名古屋		(285)
7123	都市における女性視点からみた公衆トイレの分布 適性に関する研究 東京都豊島区における実態	状況と快 調査を通 山真業ス	(0.45)	DX・新た	- な評価手法(16:0	)3 ~ 16:51)	司会:沖拓弥・	原田慶紀
7124	じて	ワーと周	(245)	7144	加州 福井 25年	けるウォーカビリティの 具なる街路における街路 いて	か明珠出西主の手	
7125	東京スカイツリーを対象としたランドマークの可視		,			お茶の水女子)・加倉井	絵里・藤山真美子	(287)
	観形態に関する研究 ○田村康輔 (東京理科大)・郷田桃代・	足立壮太 (	(249)	7145	究	いた歴史的ランドマーク		
海外の景	· 银事例(13:30 ~ 14:26)     司会:髙屋	麻里子・一ノ	瀬静		○澤津陽伊人	(大阪大)・阿部浩和・	高橋彰・安福健祐	(289)
7126	都市計画家 G. De Carlo によるテリトーリオ論に 礎的考察 論考 [Reading and Design of the T	erritory	(0.54)	7146	価手法の研究		熊本大)・本間里見	(291)
7407	の要約と考察  ○清野隆(個		(251)	7147	シークエンスと距 景観要素」の量			(902)
7127	イクソンドンの地区単位計画が転用韓屋の外観特 る影響 その1 4地域の比較によるイクソンド 単位計画の特性把握 ○森豪大 (富山大)・長津咲希・籔谷祐介	ンの地区	(253)	7148		○毛利洋子(活水3 元モデルと3次元 GIS 現の可視化方法 山田高	を用いた終末期天	(293)
7128	イクソンドンの地区単位計画が転用韓屋の外観特		,_00,		磯長山田陵)を			(295)
	る影響 その2 外観特性による類型化と考察 ○長津咲希 (三菱地所コミュ 籔谷祐介・森豪大	ニティ)・	(255)	7149		比区における産業の歴史 築とその活用手法につい	理解を促すための ゝての検討	, ,
7129	ネパール・ルンビニ地域・ティラウラコット遺跡周 遺跡保全計画策定調査報告 アジアの途上国に 化遺産保全に関する研究 その3 ○森朋子(札幌市立大)・	セルスサ	(257)			○四秒変化(	日本大)・中澤公伯	(297)

	9月11日(木)[イース	トゾーン] イースト2号館 D-1	107室	7168	歴史的地区における町屋の公共的 ○池田	利活用に関する研究 愛花 (熊本大)・本間里見	(335)
	町並み (9:17 ~ 9:57) 離阜における自然知に甘っ	司会:木下光・石田 づく地域の変容と文化継承のため	1龍之介	7169	都市中心部における歴史的町家の 堺環濠都市北部地区を対象と	して その1 まちづくり	
7150	の空間特性に関する研究 化に伴う土地改良事業を	<ul><li>沖縄具竹宮町波昭間島の近代</li></ul>	(299)			いて :)・小橋拓真・藤本卓也・ (・石山央樹・西野雄一郎	(337)
7151	Agricultural and Cul	tural Heritage of Jiangnan the Perspective of Landscape	(200)	7170	都市中心部における歴史的町家の 堺環濠都市北部地区を対象とし		
	Characteristics and Po Study of Digang Village	erceptual Preferences: A Case			から見た土地所有関係の実態 ○小橋拓真(大阪公立大 徳尾野徿	:)・鴨井克拡・藤本卓也・ (・石山央樹・西野雄一郎	(339)
7152		Lin ZHANG 5業の変容と観光景観形成への取	(301)	7171	都市中心部における歴史的町家の 堺環濠都市北部地区を対象とし ンと歴史的建築物の耐震性につ	継承可能性に関する研究して その3 町家パター	
	り組みに関する研究	(理科大)・栢木まどか・早川亜希	(303)		○藤本卓也(大阪公立大	い。 ()・小橋拓真・鴨井克拡・ ()・石山央樹・西野雄一郎	(341)
7153	福井県三国町の民家の残れ の比較から 〇百	字状況 『三国町の民家と町並』と 瀬菜桜(福井工業大)・五十嵐啓	(305)	7172	向日市歴史的風致維持向上計画の 道沿い小規模町家の建築的特徴	の意義	
7154	ら製鉄業で栄えた島根県	観の転用についての研究 たた 具奥出雲町の鉄穴流し跡を対象と トなつみ (横浜国立大)・野原卓・		<b>生约刑</b> :		<ul><li>・神吉紀世子・清山陽平・ ・祐希・石田翔・大坪橘平</li><li>高会: 杉田早苗・</li></ul>	(343)
	_,,,	尹莊植・矢吹剣一	(307)				四山土臣
花街・ 7155	茶屋町 (10:00 ~ 10:40)	司会:阿部大輔・川 至の変容プロセスと関係主体の意	瀬遥奈	7173	地方都市における都市構造の形成 地活性化基本計画と立地適正化 都市に着目して	計画の2計画が存在する	
7 155	向 その1 八王子中町	「における黒塀風意匠の増加プロ (明治大)・杉田紗理奈・山本俊哉	(309)	7174	PT 調査に基づく多核連携型コン	機大)・本多由佳・土田寛 パクトシティの評価に関す	(345)
7156	向 その2 八王子市中	至の変容プロセスと関係主体の意 P町における黒塀風意匠の整備と				夏葵(熊本大)・本間里見	(347)
	関係主体の意向の交錯	杉田紗理奈(明治大)・山本俊哉	(311)	7175	立地適正化計画に基づく都市のコ に関する基礎的な研究 中規模 件の対応と独自性	ロンパクト化の実現可能性 都市における区域設定条	
7157	の茶屋の沿革とその機能		(010)		○下越聡太(東京電	機大)・本多由佳・土田寛	(349)
7158		京藝術大)・上野勝久・渡邉尚恵する調査研究 その2 茶屋建築	(313)	7176	自治体の都市計画基本方針を考慮 の将来土地利用の想定 名古唇 ○山崎潤也(名古屋大	:)・吉田崇紘・似内遼一・	(051)
		尚恵(たいとう歴史都市研究会)・ 張本美晴・椎原晶子	(315)	7177	市街地のコンパクト化が都市イン	真鍋陸太郎・村山顕人 フラコストに与える影響に	(351)
7159		前の分布 先斗町を対象として [(新潟大)・岡崎篤行・松井大輔	(317)		関する研究 東広島市・三原市 ○藤村駿太	の比較を通して :郎(広島大)・田中貴宏・ 田村将太・前垣灯里	(353)
保存・	活用(10:43~11:39)	司会:西野雄一郎・萠	本卓也	7178	土地利用計画を援用した公共施語 関する研究 ○福地海都(徳島		(355)
7160	活用実態に関する研究	度を用いた非住宅建造物の保全・ 地域計画建築研究所)・岡井有佳	(319)	7179	施設集積度に着目した小地域単位		(357)
7161	重要伝統的建造物群保存り DMO の関与状況 ○	也区の保全・活用に対する地域 佐藤由羽 (工学院大)・藤賀雅人	(321)	土地利	用の変遷(14:29 ~ 15:09)	司会:鳥海基樹・	福地海都
7162	ス(適応型再利用) そ	ップハウスのアダプティブリユー の1 ショップハウスの保全と活		7180	大規模半導体工業団地の立地に る研究 ○ 菊武	(る土地利用の変遷に関す 大将 (熊本大)・本間里見	(359)
	用 ○西山航太	(関西大)・木下光・石田龍之介・ 山﨑茜・水本貴子・椹木莉帆	(323)	7181	散居村における 1990 年~ 2020 年 の分析 富山県砺波平野を事例	代までの集落の空間変化  として  リーランス)・松浦健治郎	(361)
7163	シンガポールにおけるショ ス(適応型再利用) そ ウスの保全を目指した実	ップハウスのアダプティブリユー の 2 素材の観点からショップハ :践教育		7182	「農的土地利用」の残存及び発生	背景とその共同利用に至	(301)
		(関西大)・木下光・石田龍之介・ 山﨑茜・西山航太・椹木莉帆	(325)		るメカニズムの解明 大阪市域 ○中村大智 (大阪大)・金領	話・松原茂樹・木多道宏	(363)
7164	ス(適応型再利用) そ	ップハウスのアダプティブリユー の3 マラッカタイルの開発と屋 前帆 (関西大)・山﨑茜・木下光・		7183	三重県における津波浸水予想区域 研究 その1 東日本大震災復 比較 ○岡山亜世(三	の土地利用予測に関する 興事業後の土地利用との 重大)・福居俊輔・三宅論	(365)
7165	シンガポールにおけるショ	5田龍之介・西山航太・水本貴子 ップハウスのアダプティブリユニ	(327)	7184	三重県における津波浸水予想区域 研究 その2 東日本大震災復 比較 ○福居俊輔(三		(367)
	ス(適応型冉利用) そ 根の断熱性能評価	の4 マラッカタイルを用いた屋		都市・対	地域政策(15:12 ~ 16:00)	司会:山崎潤也・	, ,
7166		と介 (関西大)・木下光・山﨑茜・西山航太・水本貴子・椹木莉帆 地区における建物の用途変化に着	(329)	7185	逗子市のまちづくり研究 その1 づくりの展開とまちづくり基本記	逗子市における市民まち †画	
. 100	目した歴史的建造物の保	回区における走物の用速変化に有 民全の現状と課題 広島県福山市 ○宇佐見萌夏 (立教大)・西川亮	(331)	7186	逗子市のまちづくり研究 その2		(369)
	(11:42 ~ 12:30)	司会:五十嵐啓・百	i瀬菜桜	7187	系の展開と現状 ○中西正彦 グラン・パリ首都圏整備計画の到	(横浜市立大)・杉田早苗  達点に関する基礎的情報	(371)
7167	住民と行政のまちづくりの 重伝建地区嘉右衛門町を	)意向に関する調査研究 栃木市 上対象として ○長谷川生(JTB)・鈴木俊治	(333)	, 107		□鳥海基樹(東京都立大)	(373)
		○灰山川上、(0110/一) 野小区伯	(555)				

7188	都市再生政策における社会的包摂の視点の変化 バルセロ ナ市における「界隈計画 Pla de Barris」(地区社会包摂 計画)に着目して	(375)	7208	ジスカール・デスタン政権下のパリ歩行者空間整備 ○家城悠紀(筑波大)・松原康介	(415)
7189	米国 BID における受益の定義と定量化に関する研究 カリフォルニア州の PBID に着目して	(212)	7209	首里地域におけるオープンスペース及び建物の特性 ○奥住莉奈(筑波大)・山田協太	(417)
	○大島陸人(岡山大)・堀裕典	(377)	7210	沖縄の近代都市形成史における日覆い空間に関する研究 那覇とコザのアーケード商店街を対象として	
7190	ソウル市政交代が及ぼす影響からみた都心部再開発の計画 課題 セウン地区の建替と改善に対する世論の動向を中	(0.50)	+σ-1-π/.	○宮里美早(類設計室)・加藤研	(419)
開発・導	心に ○北岡由衣(佐賀大)・三島信雄 事業・プロジェクト(16:03 ~ 16:51) 司会: 中西正彦・3	(379) 比岡中衣	都市形) 7211	成史(15:28 ~ 16:24) 司会:山田協太・野 近世都市空間の考証における紀行文の解釈と史料的価値に	类任利余
7191	PT 調査と居住環境に基づく駅周辺の開発方向性に関する			関する研究 江戸時代の絵図にみる空間的特性との比較 を通して ○由利真理(早稲田大)・有賀隆・小松萌	(421)
	研究 JR 豊肥本線を事例として ○西蘭七海(熊本大)・本間里見	(381)	7212	香取神宮参道の変遷 江戸時代から現在にかけて	(423)
7192	地域に根ざした高架下の空間利用形態に関する研究 草薙 駅高架下を事例として ○志村空良 (工学院大)・遠藤新	(383)	7213	シンガポールの中国人集落草創期における The Large	
7193	名古屋市内の保育所の公園困窮度の算定と地下鉄駅コンコ ース空間の「子どもの遊び場」としての活用可能性に関 する研究 ○西川恒輝 (伊藤建築設計事務所)・太幡英亮	(385)	7214	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	(425)
7194	ランドスケープデザイン事務所 Tilia による「多様な利用者 の声」を取り入れた公共空間の設計アプローチ オース		7215	決定木を用いた宿場町の規模変化の要因分析 中山道 塩 尻宿から中津川宿を対象として	
	トリア・ウィーン市内の 3 つの事例を通じて ○城島叶愛(佐賀大)・デルベル モハメド・ラミ・	(207)		○上村知輝(東京理科大)· 佐々木俊太 · 伊藤香織 · 髙柳誠也	(429)
7195	三島伸雄 Urban Development Through Land Readjustment: An	(387)	7216	違法開発集積地である「大岩街道周辺地域」における漸進 的適法化 その6 伏見稲荷大社機関誌『朱』と戦後空	
	Analysis of Recife, Brazil Part 1 ○Eduarda CAMPOS CAVALCANTI (東京科学大) Naoko SAIO	(389)		的適法化 その6 伏見稲荷大社機関誌『朱』と戦後空中写真からみる風致景観 ○四十坊広大(京都大)・清山陽平・池田勝眞・石田翔・神吉紀世子	(431)
7196	A study on the status of the abolition of long-standing non-	(303)	7217	違法開発集積地である「大岩街道周辺地域」における漸進	(401)
	started Urban Planning Roads in Japan ○Hernandez Genesis(岡山大)・堀裕典	(391)		的適法化 その7 現地踏査による現状の基準適合の把握と目指されるべき風致景観の提言 ○石田翔(京都大)・清山陽平・池田勝眞・	
■9	月 12 日(金)[イーストゾーン]イースト 2 号館 D-	107 室		四十坊広大・神吉紀世子	(433)
交通と	上地利用(13:30 ~ 14:34)     司会:大森文彦・氵	也下昇也	■9	月 10 日(水) [イーストゾーン] イースト 2 号館 E-	105室
7197	鉄道在来線と高速バスの運行状況からみる圏域の推定及び		市街地	整備・新市街地(9:17 ~ 9:57) おおお 司会:山村崇・ス	木村順平
	特徴の一考察 東北地方を対象として ○古林陸(東京理科大)・伊藤香織・高柳誠也	(393)	7218	緑地地域の解除後における市街地形成過程に関する研究	
7198	自動車移動と比較した公共交通移動時間の評価と地域特性 との関連分析 広島県を対象として			足立区と江戸川区の土地区画整理事業を施行すべき区域 に着目して ○鈴木優斗(東京電機大)・小西千秋・ 本多由住・土田寛	(435)
	○前垣灯里(広島大)・田村将太・田中貴宏	(395)	7219	都市拡大における近郊埋立地の変容について 江東区潮見	(100)
7199	西九州新幹線開通に伴う沿線都市の土地利用動向の関する 研究			を事例に	(437)
	○辻田沙優花(山口大)・鵤心治・小林剛士・白石レイ	(397)	7220	ご心配カードを用いたまちづくりビジョン策定ワークショップの有効性 宮城県気仙沼市役所跡地周辺(三日町・八日町地区)のまちづくりを事例として	
7200	鉄道から BRT への転換に伴う不動産価格の変化の実証 ○姜在元(九州大)・吉川雅彩輝・趙世晨	(399)		日町地区) のまちつくりを事例として ○出原若奈 (立命館大)・寶珍宏元・阿部俊彦	(439)
7201	多摩都市モノレールの整備効果と役割に関する一考察 開通・計画区間の沿線自治体へのアンケート調査より ○吉原修(法政大)・上山肇	(401)	7221	地方中心市街地におけるまちなかウォーカブル区域の設定 指向 まちなかウォーカブル区域の範囲特性と事業集中 性に着目して 〇山本聡 (鹿児島高専)	(441)
7202	首都圏郊外におけるニュータウンと交通インフラの関係性 東武東上線沿線を対象として ○大塚誠也 (東京理科大)	(403)	7222	Spatial Memory and Social Behavior in Aleppo's Old City: A Post-Conflict and Post-Disaster Urban Reading	
7203	鉄道のダイヤ改正に関する利用者効用の変化と利用者評価 2024 年春の京王線ダイヤ改正を事例として			○BAZER BASHI MOHAMAD(大阪大)・ 金徳祐・松原茂樹・木多道宏	(443)
	○武藤大知 (東京都立大)・伊藤史子	(405)		(10:00 ~ 10:56) 司会:清水陽子・5	足立大起
7204	ポストコロナにおける時間距離地図と人口移動に関する研究 東京都区部を中心として ○遠藤美咲(芝浦工業大)・塚本梓紗・佐藤宏亮	(407)	7223	駅前広場を有する市街地再開発事業における歩行者ネット ワークに関する研究 ○廣見悠輝(千葉大)・松浦健治郎	(445)
住宅と	ナープンスペース(14:37 ~ 15:25) 司会:髙栁誠也・_	上村知輝	7224	駅の地下化による地上の活用方法に関する研究 東京近郊 の私鉄を対象として	
7205	アフォーダブル住宅の普及に向けた住宅政策に関する研究 その1 Shane Phillips の「The Affordable City」から		7225	○増田知穂(東京電機大)・小笠原正豊 大阪・中之島 5 丁目における未利用地の発生要因と再開発	(447)
	○池田風雅(徳島大)・小川宏樹・金井純子	(409)		経緯 ○寺本和香子(東京理科大)・栢木まどか・早川亜希	(449)
7206	アフォーダブル住宅の普及に向けた住宅政策に関する研究 その2 日米の住宅政策比較 ○池下昇也(徳島大)・小川宏樹・金井純子	(411)	7226	麻布台ヒルズ開発前後における周辺坂道の変容に関する研究 〇門倉明香里 (東京理科大)・栢木まどか・早川亜希	(451)
7207	The Evolution and Transformation of French Social Housing Policy: From Crisis Response to Social		7227	中心市街地活性化基本計画における市街地再開発事業の役 割と貢献に関する研究	
	Integration OYidan GUO (Strasbourg University) ·			○深野響(東京電機大)・小西千秋・土田寛	(453)
	Dominique SCHWARTZ ·				
	Dominique SCHWARTZ · Dominique BADARIOTTI	(413)	7228	九州地方における駅周辺の都市構造と開発方針に関する研究 ○古原尚宜(熊本大)・本間里見	(455)

7229	中国蘇州の伝統建築様式における商 る研究 ○戴寅	業的活用の実態に関す 寅 (金沢大)・丸谷耕太	(457)	7251	地方都市における集約型都市形成 活用に関する研究 ○宮本拓実 (山口大)・小		(501)
商業地・	商業空間 (1)(10:59 ~ 11:47)	司会:永野真義・	古原尚宜	7050			(301)
7230	静岡県伊東市のキネマ通り商店街の キネマ通り商店街店主を対象にした	とヒアリング調査	(150)	7252		口大)・宋俊煥・清水里司	(503)
	○北之原愛華(元武蔵野大)		(459)		ちづくり(15:12 ~ 16:00)	司会:西川亮	・宮川韻
7231	静岡県伊東市のキネマ通り商店街の 周辺住民に対するアンケート調査と ○伊村則子(武蔵野大)・:	行政の取り組み	(461)	7253		主大)・湯淺かさね・柳澤要	(505)
7232	商店街の回遊と滞留から見る消費行! 市の2つの商店街を事例にして			7254		村広幸 (東海大)・後藤純	(507)
7233	多様性指標による飲食店の類型化と		(463)	7255		(復建調査設計)・堀裕典	(509)
7234	新宿区を対象として ○木村順平 都市の創発を引き出す異業種連携の		(465)	7256	アニメ聖地巡礼の長期化の影響と な関わりに関する研究 長野リ ォーズの自販機を事例として	:しての地元企業の主体的 	
	都墨田区を対象として ○舘謙太朗	(早稲田大)・矢口哲也	(467)		○ラフマン ラハユリ	スマワティヌル(東洋大)・ 山崎義人	(511)
7235	地方都市中心市街地における商店街 愛媛県今治市の今治銀座商店街間 ○梶川凜	周辺の個店の持続要因 辺地区に着目して (早稲田大)・矢口哲也	(469)	7257	中山間地域における局地的オー/ 事例報告 オーストリア・ハル		(513)
	商業空間 (2)(11:50 ~ 12:30)	司会:石川孝重・	伊村則子	7258	享楽的傾向の視点から捉えた観光 礎的研究 金沢市を事例にして	[	
7236	青果小売店における店先空間の形成 究 東京都杉並区を対象として	と角地利用に関する研			○張	兪翔(金沢大)・丸谷耕太	(515)
	○木村千咲 (東京大)・中島直人	・永野真義・青木公隆	(471)	地域資	源の活用(16:03 ~ 16:51)	司会:丸谷耕太	・張兪翔
7237	まちなかスタジアム普及に向けた立場 状に関する基礎的研究 〇橙貞	地特性と整備計画の現 良汰 (山口大)・宋俊煥	(473)	7259	窯業集落中尾郷の観光まちづくり ○	に関する研究 大森洋子(久留米工業大)	(517)
7238	鶴橋商店街の実測と観察を通してみ の関係 ○樋口里奈(武	た空間特性と賑わいと 庫川女子大)・山本親・ 鈴木利友・中村優花	(475)	7260	伝統的建造物群保存地区における 化の関係 千葉県香取市佐原を ○代澤	5建築形態の変化と観光地 と事例として 暗(東京都市大)・中島伸	(519)
7239	主要鉄道駅の自由連絡通路における 関する研究 金山駅・大曽根駅を対 ○家田桃布		(477)	7261	分散型宿泊施設が地域活性化に 建造物群保存地区における事例 ○髙木	与える影響 重要伝統的  分析  駿之介(岡山大)・堀裕典	(521)
7240	東京日暮里繊維卸協同組合の歴史と 産業活動に基づく専門店街の産業 その3 ○田中暁子(後藤・安田記	空間特性に関する研究		7262	観光資源としての北海道遺産の身	民態と課題 宮川韻 (立教大)・西川亮	(523)
	(A) Om 1-261 (Kilk Kill)	濱田愛・岡村祐	(479)	7263	「無形遺産ブロック」現象におけ 州市恩寧路を事例として ○胡	る文化的空間の再編 広 個素 (笠波士)・上北共中	(525)
中心市街	ī地再生(13:30 ~ 14:18)	司会:宋俊煥	・栗栖岳	7264	中山間地域における「小さな拠点		(525)
7241	伝統的建造物群保存地区を活用した「 計画の計画特性に関する研究 ○平谷さくら(東京科学大)・		(481)	7204	用の基礎調査 大分県玖珠町		(527)
7242	繁華街の機能・空間集積と持続的コ		( - /	<b>9</b>	月 11 日(木) 「イーストゾー	 ·ン] イースト2号館 E-	 105 室
	究 その11 ○新尾一眞 (日本大)・小出千容		(483)		再生 (1) (9:09 ~ 9:57)	司会:長聡子・	
7243	繁華街の機能・空間集積と持続的コ 究 その12 ○小出千容(日本大)・新尾一眞		(485)	7265	英国ロンドン Covent Garden に の関係についての調査研究	おける滞留活動と空間構成 昂太(工学院大)・遠藤新	(529)
7244	連携空地の形態と活用のネットワーク	クの変遷 千葉市中心		7000	既成市街地における小規模な空き		(323)
	市街地・千葉公園周辺・西千葉地 都市における空地の構成に関する配	区を対象として 地方	(487)	7266	その6 商店街の現状と地域	さ地の利荷用に関する研究 イベントから考察する今 真司 (工学院大)・野澤康	(531)
7245	都市再生特別地区の公共貢献におけ	る建築空間の扱いと利		7267	地方都市における書店の立地と	也域特性の関連分析 「賑	
	活用実態に関する研究	(工学院大)・藤賀雅人	(489)		わい」「地域とのつながり」「新 ○萬家隆介	規事業」(-有日して ↑ (広島大)・小沢啓太郎・ 田中貴宏・塚井誠人	(533)
7246	福岡市・天神ビッグバン区域における 容積率制限と航空法の高さ制限の約 ○橋本光司(イズミコンサ)	緩和に着目して	(491)	7268	大学の立地特性を活かした学生の 献の可能性 その1 シェアサ 生の生活実態・潜在的利用意向	ナイクル導入前における学	(535)
都市再生	E (14:21 ~ 15:09)	司会:野田りさ・	新尾一眞	7269	まちなか広場で開催される外部へ	イベントの主催者意識と運	
7247	埼玉県における空き家活用の現況と・ る一考察 ○景山書	その圏域内格差に関す 哲至 (法政大)・上山肇	(493)		営課題 富山市のグランドプラ		(537)
7248	瀬戸内海港町の旧遊廓における空きる ○西村和寿	家再生活動の成立経緯 と (千葉大)・穂苅耕介	(495)	7270	都市型マルシェが主観的ウェルビ ○鶴田	ーイングに与える影響 帆夏(工学院大)・遠藤新	(539)
7249	新中国成立以来の南鑼鼓巷歴史街区	における所有権の変遷		街なか	再生 (2)(10:00 ~ 10:48)	司会:白石レイ・	宮本拓実
		格 (東北大)・窪田亜矢	(497)	7271	ファンドや福井駅周辺での更新の 特性との関係性 ○本道	動きと事業者の出店経緯・ 健寛 (福井大)・原田陽子	(541)
7250	北京歴史文化保護区におけるジェント 態とその形成過程 南鑼鼓巷を事 〇劉嘉恵		(499)	7272	ほこみちに指定された全蓋式ア- 占用の利用状況について ○森田夏瑞	ーケードの空間構成と道路 機 (千葉大)・松浦健治郎	(543)

特別の主意が無いますというの必要性である。						
	7273	仕組みと事業展開に関する研究 NIPPONIA 事業の取 組に着目して	(E4E)	7292	成に与える効果に関する考察 健歩・まちあるきワーク ショップ「てくてくてっく」を事例として	
	7274		(545)			(583)
国連部に対する研究 で		後の流入者の活動と住民からの受容に着目して ○入澤菜々葉(東北大)・窪田亜矢・植田啓太	(547)	7293	滞在人数、平均滞在時間の比較 私有地など道路沿い設置のベンチでの滞在行動の研究 その1	
第次中間地域におけるエリアリハーション実践者の受験を対しています。	7275	間認知に関する研究 その1 ○松高葵生(信州大)・林遼太郎・東大陽・大塚悠歌・	(E40)	7294	ベンチの滞在行動の件数と滞在者の年齢層、滞在が連続し	(585)
7277   74   19   19   19   19   19   19   19   1	7276	善光寺門前地区におけるエリアリノベーション実践者の空	(343)		動の研究 その2	(587)
		○松本望実(東京大)・中川颯人・加藤あゆ・		オープン	スペース(14:21 ~ 15:09) 司会:吉田哲・長	谷川楓真
7277   大書書集市街地内の商店前の連接件に関する研究 東京		寺内美紀子・今村晴彦		7295	仙台レクリエーション農園に関する基礎的研究 ○佐藤朋香(東北工業大)・齋藤隆太郎	(589)
本語書書店地内の範疇的の海融性に関する研究   本語   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大	街なか再	i生 (3)(10:51 ~ 11:39)     司会:川崎泰之・i	吉田朝陽	7000	郷と郊の朱厚八国の- ずに甘ぶと乳計相安 神宮通八国	
7297   京田田におけるストリートチーテンの創用を通じたコミュニュアが対した。	7277	都墨田区キラキラ橘商店街の2間間口の建物の空間活用	(552)	7296	を対象として	(591)
市街市商中工・関する研究	7278	駅前通りにおけるストリートガーデンの創出を通じたコミュ	(555)	7297	都市部における人工砂浜の整備経緯と利用状況に関する研究 大森ふるさとの浜辺公園を事例として	
7279   利用者アンケートから見たストリートガーデンの利用動向		市街地再生に関する研究 その 21	(555)	7298		(593)
できたり  マナーモ (和歌山大)・安成参中・未補節音 (557)	7279	公民学連携による地方都市の駅前市街地再生に関する研			その22 2024 年度冬のカナドコロマーケットの考察・ワークショップとの繋がり	
分析 公民学業院により扱う部の駅前市静神年に関			(557)		○小倉萌花(工学院大)・佐久間実奈・	(595)
1 日神型まちづくり会社の運営に関する研究	7280	分析 公民学連携による地方都市の駅前市街地再生に関		7299	ン技術ならびに空地まちづくりの構想技術に関する研究 その23 マーケットにおける交流が生まれる店舗周辺の	
1 日神聖まらづくり会社の運営に関する研究		○安成夢叶 (和歌山大)・平井千惠・永瀬節治	(559)			(E07)
ア282	7281	「まちづくり鹿嶋」を事例として		7300	人口減少社会におけるグリーンインフラとしての空き地デザ	(597)
エリアマネシメント団体の活動報告書の記載内容と団体に表自己評価の対解に関する音楽 海外 BID 団体の場所に選手が、で (599)		() 飲琢布海(之浦上兼大)・芯村秀明	(561)			
大地利用と市街地変容(11:42~12:30)   司会:長聡子・代澤瑞   7301   全国の公園内美術館の類型化と公園内美術館の類型化と公園内美術館の類型化と公園内美術館の再型化と公園内美術館の再型化と公園内美術館の再型化と公園内美術館の再生紙門内美術館の再型化と公園内美術館の再型化と公園内美術館の再型化と公園内美術館の再生紙門内美術館の再生紙門内美術館の再生紙門大森南地区における宮外土地利用転換に関する研究   (565)   7301   公司の公園内美術館の類型化と公園内美術館の再生に関する研究   201   公用は一次 (567)   公用は一次 (568)   公用は一次 (569)   公司の再生に関する研究   201   公用は一次 (569)   202   公開に関する研究   202   公開は、収定部立入・伊藤女子   (663)   203   文書を持て、大きの中生に関する研究   202   公開に関する研究   202   公開に関する研究   202   公開を持定の設置に関する研究   202   公開を持定の設置に関する研究   202   公共が存入が、保定部立入・伊藤女子   202   公共が存入が、保定部立入・中原史子   205   202   公共が存入が、保定部立入・中原史子   205   202   公共が存入が、保定部立人・中原史子   205   202   公共が存入が、保定部立人・中原史子   202   202   公共が行うる研究   202   公共が行うる研究   202   20	7282	よる自己評価の指標に関する考察 海外 BID 団体の事 例調査に基づいて			の滞留、休憩空間のあり方 ○佐口玲夏(工学院大)・小倉萌花・	(599)
1 日本   1 日本		○粟津晴香(九州工業大)・長聡子・吉武哲信	(563)	公共協設	*· 公共空間(15:12 ~ 16:00)     司会:姫野山委	. 世川留
7283   陶磁器上途地域における芸術家の参入による産業構造及び   部市の更新に関する研究   岐東県名党山市を事例として   ○高社紀英 (早稲田大)・有賀隆・小松萌   (565)   7302   公司   公司   公司   公司   公司   公司   公司   公	土地利用	と市街地変容(11:42 ~ 12:30) 司会: 長聡子	・代澤瑞			户小手
7285 大田区大森南地区における工場併用住宅の増改築と地域の 変容 ○ 高格名(東急建設)・大河内字  7286 近隣商店街のテーマパーク化に関する研究 月島もんじゃ ストリートを事例として ○ 王茜(芝浦工業大)・志村秀明 (571) 7304 東北地方の公立文化施設の立地と接合する用途の変遷 (605)	7283	都市の更新に関する研究 岐阜県多治見市を事例として	(565)	7301	関する研究 滋賀県立美術館を対象とした公園内美術館 の再生に関する研究 その1	(601)
大田区大森南地区における工場併用任宅の遊改築と地域の   ○三橋裕希(東急建設)、大河内字	7284		(567)	7302	者像の関係 滋賀県立美術館を対象とした公園内美術館	
近隣商店街のテーマパーク化に関する研究   月島もんじゃ	7285		(569)	7000	○前田里彩(立命館大)・寶珍宏元・阿部俊彦	(603)
○	7286	ストリートを事例として			○麻柄諒(東京都立大)・伊藤史子	(605)
岸地の変遷に関する研究 小名木川・堅川・大横川に囲まれた地域を対象として	7287		(571)	7304	東北地方の公立文化施設の立地と複合する用途の変遷 ○辻本桜子(東京理科大)・伊藤香織・高柳誠也	(607)
国道 4 号バイバス整備による沿道土地利用の変化に着目して		岸地の変遷に関する研究 小名木川・堅川・大横川に囲 まれた地域を対象として	(573)	7305	バーサルデザインに関する考察 神奈川県及び東京都を	(609)
*	7288	国道4号バイパス整備による沿道土地利用の変化に着目	(555)	7306		(611)
7289         自動車依存型都市からウォーカブルな都市への転換に向けた研究。高松広域都市圏 PT 調査を用いて ○吉田そら(芝浦工業大)・桑田仁 (577)         7307         住民共助による地域交通の移動支援および継続展開に向けた課題 ○村上早紀子(福島大) (613)           7290         駅周辺における住環境と外出行動の研究 尼崎市地域拠点の比較による立花駅の特徴調査。○自川亜澄(関西学院大)・清水陽子 (579)         7308         中山間地域における無償運送サービスの地域効果及び持続プロセスに関する研究 島根県雲南市波多地区を対象として ○吉田和馬(早稲田大)・有質隆・小松萌 (615)           7291         健康まちづくりにおける住民の身体活動に関する研究 地域特性から見た散歩・ジョギング活動の類型化 ○小泉京子(法政大)・上山肇 (581)         7310         JR 九州久大本線 37 駅における各駅の駅機能の問題点に関する等家 駅機能と駅間辺の実態からみる駅舎の利活用可能性に関する研究 その1				移動と施	設(16:03 ~ 16:43) 司会:阿部俊彦・	角田有優
1 回動車依存型都市からウォーカブルな都市への転換に向けた研究 高松広域都市閣 PT 調査を用いて	ウォーカ	ブル(13:30 ~ 14:18) 司会:遠藤新・・	小倉萌花	7307	住民共助による地域な通の移動支援および維結展問に向け	
7290 駅周辺における住環境と外出行動の研究 尼崎市地域拠点 の比較による立花駅の特徴調査 ○自川亜澄(関西学院大)・清水陽子 (579) 7309 2020 年代に開発された郊外住宅地における住宅と駐車スペースの関係 茨城県 X 市の景観協定締結区域を事例に ○宋宇辰(浙江農林大)・藤川昌樹 (617) 域特性から見た散歩・ジョギング活動の類型化 ○小泉京子(法政大)・上山肇 (581) 7310 JR 九州久大本線 37 駅における各駅の駅機能の問題点に関する考察 駅機能と駅間辺の実態からみる駅舎の利活用 可能性に関する研究 その1	7289	た研究 高松広域都市圏 PT 調査を用いて	(577)		た課題 ○村上早紀子(福島大)	(613)
○白川亜澄(関西学院大)・清水陽子 (579) 7309 2020 年代に開発された郊外住宅地における住宅と駐車スペースの関係 茨城県 X 市の景観協定締結区域を事例に	7290	駅周辺における住環境と外出行動の研究 尼崎市地域拠点	(011)	7 300	プロセスに関する研究 島根県雲南市波多地区を対象と	(615)
域特性から見た散歩・ジョギング活動の類型化 ○小泉京子(法政大)・上山肇 (581) 7310 JR 九州久大本線 37 駅における各駅の駅機能の問題点に関 する考察 駅機能と駅周辺の実態からみる駅舎の利活用 可能性に関する研究 その 1	7291	○白川亜澄(関西学院大)・清水陽子 健康まちづくりにおける住民の身体活動に関する研究 地	(579)	7309	-スの関係 茨城県 X 市の景観協定締結区域を事例に	(617)
		域特性から見た散歩・ジョギング活動の類型化	(581)	7310	JR 九州久大本線 37 駅における各駅の駅機能の問題点に関する考察 駅機能と駅周辺の実態からみる駅舎の利活用可能性に関する研究 その 1	

7311	JR 九州久大本線 37 駅の駅間辺の生活・観光施設数の調査に基づく駅舎の利活用可能性 駅機能と駅間辺の実態からみる駅舎の利活用可能性に関する研究 その 2 ○松島大真(大分大)・姫野由香・林成峻・芦刈翼	(621)	7330	外国人の転入とジェントリフィケーション発現の関係及びその進行プロセスに関する研究 池袋駅周辺の商業・業務 集積地を対象とした地区分析から ○福田翔也(名城大)・萩原拓也	(659)
■9	月 12 日(金) [イーストゾーン] イースト 2 号館 E-	105 室	7331	海外ホスト社会が先導する分散型日本人街の形成プロセスについての研究 タイチョンブリ県シラチャ郡を対象として ○小野あんり (早稲田大)・有賀隆・小松萌	(001)
住環境	意識(13:30 ~ 14:18)       司会:小川宏樹・テ	古賀航成		として ①小野あんり(半個田大)・有貝隆・小松明	(661)
7312	地方都市郊外住宅団地における都市計画制限に対する住民 の認識について ○今西一男 (福島大)	(623)	<b>9</b>	月 10 日(水) [イーストゾーン] イースト 2 号館 日	-109 室
7313	日常生活における住民の印象に残る場所とその特徴 浦安 市でのワークショップ刑インタビュー調査を通して	(023)		ナイズドセッション】 造のデザイン(9:31 ~ 11:07)       司会:尹荘植・	藤井柾樹
	○窪木愛乃(東京理科大)・大上翔子・ 鎌田航・伊藤香織・高柳誠也	(625)	7332	都市構造特性による全国市区町村の類型化 人口減少下の 将来都市構造再編の提案に向けて	
7314	ゲーテッド・コミュニティにみる"地域"のあり方とマネジ メントのフレーム構造の考察 AARC アリゾナ州・サン			○佐々木唯(広島大)・田中貴宏	(663)
	メントのプレーム構造の考察 AARC アリソア州・サンシティにおけるレクリエーションセンターの運営手法 ○本多由佳(東京電機大)・小西千秋・土田寛	(627)	7333	昼間人口 DID による地方都市のコンパクトさの評価の試み ○丸岡陽(長岡技術科学大)・松川寿也	(667)
7315	子どもの外出時における保護者の不安感と IoT 技術を用いた見守りに関する研究 Qottaby 提供エリアを対象とし	(222)	7334	立地適正化計画の居住誘導区域内外における人口変化の実態に関する研究 ○阿部俊友(工学院大)・星卓志	(671)
7316	て ○中谷知佳(岡山大)・堀裕典 日本人観光客と外国人観光客のごみ問題に対する意識差に 関する研究 その1 京都嵐山におけるごみの量とごみ	(629)	7335	立地適正化計画における土地利用規制緩和による誘導施策 に関する研究 札幌市と名古屋市を対象として ○柏原悠希(立命館大)・岡井有佳・吉田隼斗	(675)
	箱設置について ○曽根杏音(立命館大)・越後凛花・ 清家悠大・山出美弥	(631)	7336	立地適正化計画における都市機能誘導区域への誘導施設の 立地に関する研究 ○西川杏紗菜 (UR 都市機構)・岡井有佳・酒本恭聖	(679)
7317	日本人観光客と外国人観光客のごみ問題に対する意識差に 関する研究 その2 京都嵐における既存対策の効果と		7337	立地適正化計画の居住誘導区域外にある飛び地的住宅地の	(013)
	インセンティブ ○越後凛花(立命館大)・曽根杏音・ 清家悠大・山出美弥	(633)		行政的課題 ○新井創太(北海道大)・森傑・野村理恵・坪内健	(683)
空き家の	の実態(14:21 ~ 15:09) 司会: 土田寛・ス	本多由佳		・ナイズドセッション】	· 무슨!
7318	中国歴史文化名鎮における空き家問題 中国四川省平楽鎮 を事例として ○陳威諭 (筑波大)・楊安琪・梶原麟太郎	(635)	7338	秀導制度の実態 (11:10 ~ 12:30) 司会: 松川寿也・ 区域区分を廃止した都市における、廃止に関わる経緯、論点、	<b>利</b> 井剧人
7319	流通困難空き家の無償・低額譲渡に関する公的制度 ○古賀航成(徳島大)・小川宏樹・金井純子	(637)	7339	意図等に関する研究	(687)
7320	世界遺産集落における空き家と市有家屋の活用に対する住 民意識 五箇山における歴史的環境の持続再生に関する 研究 その5 ○柴田妃楽(和歌山大)・永瀬節治	(639)		区域区分都市における市街化調整区域の土地利用への認識等 ○内村鴻志 (工学院大)・星卓志・名倉沙希・ 田口俊夫・浅川賢司・清水和明	(691)
7321	地域文脈の観点からみた空き家リノベーションの発展構造 とまちづくりに関する研究 神戸市垂水区塩屋を対象と して ○石川瑞己(神戸大)・山口秀文	(641)	7340	市街化調整区域の積極的土地利用に関する研究 その2 市街化調整区域の積極的土地利用への取組み事例 ○名倉沙希(新宿区)・星卓志・内村鴻志・ 田口俊夫・浅川賢司・清水和明	(695)
7322	空き家対策事業の多様な取り組みとその展開に関する研究 空き家対策モデル事業を対象として ○松澤佑亮(愛知工業大)・益尾孝祐	(643)	7341	都市計画法第 34 条第 11 号条例の廃止と立地適正化計画 との関連性に関する研究 相模原市と倉敷市を対象として ○藤井柾樹(立命館大)・岡井有佳・吉田隼斗	. ,
7323	アーティスト・イン・レジデンス事業における不動産管理形態に関する研究 墨田区京島地区を対象として ○森岡大晴(東京都市大)・中島伸	(645)	7342	札幌市における個別建築計画について関係者間で協議する 仕組みの行政手続きへの導入 都市計画の民主化事例 として ○星卓志(工学院大)	(703)
空き地	・跡地利用(15:12 ~ 15:44) 司会: 萩原拓也・ネ	福田翔也		<b>・</b> ナイズドセッション】	
7324	用途の限定されていない空き地空間の利用実態 HELLO GARDEN におけるマネジメントと活動に着目して			間と緑のマネジメント (13:30 ~ 15:22) 司会:渡部典大・	清川智裕
7325	<ul><li>○大木諒音 (横浜国立大)・野原卓・尹莊植・矢吹剣─</li><li>基地反対運動を経た跡地利用計画と空地利用 立川市砂川</li></ul>	(647)	7343	集約型コンパクトシティの実践に向けた公的施設の再編 北海道夕張市における集約型コンパクトシティ研究 そ の29 ○室伏真幸(北海道大)・瀬戸口剛	(707)
7326	地区を事例に ○植田啓太(東北大)・窪田亜矢 廃校活用における持続性の阻害要因に関する研究 南九州	(649)	7344	カーボンニュートラルに寄与する都市政策に関する研究 その3 自家用車保有台数上位・下位 10 都市を対象とし て ○貞野寿明(千葉大)・新村心・松浦健治郎	(711)
7327	3 県(宮崎・鹿児島・沖縄)の事例検証 ○瀬之口稔(弘栄設計)・熊野稔・根岸裕孝 Exploring densification suitability for areas with high ratio	(651)	7345	公共空間を活用した農的空間に関する研究 その5 西千 葉アーバンファーミングの運営実態と評価	, ,
1021	of vacancy based on urban infrastructure availability in the city of Fortaleza, Brazil.		7346	○何景美(フリーランス)・蓜島真矢・松浦健治郎 公共空間を活用した農的空間に関する研究 その6 西千	(715)
古街地	<ul><li>○Guilherme Monte (広島大)・佐々木唯・田中貴宏</li><li>変容(15:47~16:19)</li><li>司会:益尾孝祐・村</li></ul>	(653) 公選佐高	7.0-10	業テーバンファーミングの効果と資金確保の可能性 ○廣江敏也(千葉大)・松浦健治郎・蓜島真矢・何景美	(719)
7328	居住者の増改築などの環境への働きかけと暮らしに対する 意識及び地域活動への参加意識の関係的側面からみたテ	△/∓ M'JU	7347	生田緑地マネジメント会議の取り組みの変遷 市民・部局 間横断型の公共空間マネジメントの一例として	
	ラスハウスの暮らしの変容と持続性 ○松村香里 (日本大)・藤村憲法・北野幸樹	(655)	7348	○榎本有里(日本女子大)・薬袋奈美子 サンブスギを活用した「山武ベンチ」の開発と利用実態	(723)
7329	北京旧市街における胡同の持続的変容と適応性に関する研究 大柵欄地区を事例として ○盧瑶(早稲田大)・有賀隆・小松萌	(657)	7 040	千葉市幕張豊砂地区を対象として ○後藤智哉 (千葉大)・貞野寿明・廣江敏也・ 廣見悠輝・中村有沙・松浦健治郎・	(797)
				加戸啓太・菊地毅之	(727)

7349	徳山駅周辺でのエリアマネジメントの展開について 2018 ~ 2024年度の徳山高専テクノ・アカデミア特別セミナー でのテーマと活動から 〇目山直樹(徳山高専)	(731)		ナイズドセッション】 引の整備(13:30 ~ 15:06)	司会:斎尾直子	・高田聖
	ナイズドセッション】 - ックのデザイン(15:25 ~ 16:45)   司会:松浦健治郎・』	, ,	7368	都市における有効な緑環境の生から生み出される緑空間と」 て ○尾崎道		(807)
7350	城下町地区の景観ガイドライン改定における建築年代別デザインコードの抽出と助成基準のあり方 ○清川智裕(大分大)・姫野由香・後藤大輝・宇土沙希	(735)	7369	The Influence of Internal	Park Elements on Crowd ag, and After the COVID-19	(001)
7351	パラメトリックデザインによる統合設計環境構築に関する研究 その8 3D データ連携プラットフォームを活用した都市・建築・物理情報の連携 ○上田博嗣(大林組)	(739)	7370	<ul><li>○沈射</li><li>河川における橋梁間単位空間の</li></ul>	(九州大)・坂井猛・洪銅基	(811) (815)
7352	風雪シミュレーションのための超高層ビル屋上の積雪実態 解析 積雪寒冷都市における都市デザイン その30 ○渡部典大 (北海道大)・瀬戸口剛・道野貴光	(743)	7371	地域防災における都市とキャン 区域における避難場所と大	パスの協調的関係性 避難	(819)
7353	雪 CFD を用いた超高層ビルの風雪シミュレーション手法積 雪寒冷都市における都市デザイン その31 ○道野貴光 (神戸市役所)・瀬戸口剛・渡部典大	(747)	7372	中国の大学キャンパスにおける		(823)
7354	「パッシブインフラ」による持続可能なデザイン手法 既存 のインフラ環境を活用した位置測位を例として ○清水友理 (東北大)・本江正茂	(751)	7373	国立大学キャンパスマスターで に関する研究 ○佐藤舞千代(名古	プランの記述内容とその変遷 :屋大)・恒川和久・斉藤孝治	(827)
<b>9</b>	月 11 日(木)[イーストゾーン]イースト2号館 E-	109室		ナイズドセッション】 ß成(15:09 ~ 16:45)	司会:吉岡聡司・)	尾崎道信
	ナイズドセッション】 おける実践的活動(9:00 ~ 10:04) お会: 池内祥見・ま	或智亮太	7374	建築とオープンスペースが総合 する研究 大学キャンパスの 出	合的に形成する空間構成に関 )変遷に見る根幹的空間の導	
7355	千葉大学西千葉エリアにおける組織・空間・活動からみた まちづくりのネットワーク 大学キャンパスと周辺地域の		7075	○本谷慶(東京電機大)・金	鈴木良弥・小西千秋・土田寛	(831)
	関係に関する研究 (2) ○大川奈津美 (千葉大)・安森亮雄	(755)	7375	キャンパスの土地所有の歴史的 間形成について 東北大学)	N変遷から見る工地利用・空 中平キャンパスを事例として ○小貫勅子(東北大)	(835)
7356	地域住民と市の協働体制からみた多くの冒険遊び場を増設・ 継続できる要件に関する研究 東京都国分寺市を対象と して ○土井絵理香(リビタ)・松浦健治郎	(759)	7376	浅草花やしきからみる「遊園地 寄り添う空間性の記述を用い ○矢倉愛美(日建設		(839)
7357	Pop-up Store as a Mode of Urban Regeneration: Focused on Two Cases of Busan's Old Downtown ○李叡寅(釜山大)・白承翰・坂井猛・洪銅基	(763)	7377	千葉大学キャンパスマスタープ パーク構想 千葉大学におい まちづくり (1)	ける公民学連携のキャンパス	
7358	下北沢における都市空間構造と地域コミュニティの秩序に 関する考察 ○魯牡丹(九州大)・Sreenidhi KONDURI・ 坂井猛・洪銅基	(767)	7378	大学キャンパス境界の開放性を の変遷と空間整備実態		(843)
	ナイズドセッション】 むいこなし(10:07 ~ 11:11)         司会:小貫勅子	・本谷慶	7379	○高田 大阪大学箕面キャンパス移転後		(847)
7359	屋外オープンスペースにおける積雪寒冷移行期の利用行動 積雪寒冷都市における都市デザイン その 28 ○戒能陽香(北海道大)・瀬戸口剛・渡部典大・林拓実	(771)	■9	て 月 12 日(金)「イーストゾ	<ul><li>○池内祥見(大阪大)</li><li>ブーン イースト2号館 E-</li></ul>	(851) - <b>109</b> 室
7360	積雪寒冷期の屋外オープンスペースにおける滞留行動特性 とデザインガイドライン 積雪寒冷都市における都市デ ザイン その29		【オーガ	ナイズドセッション】 全業 (1) (13:30 ~ 14:34)	司会:饗庭伸	
7361	○林拓実 (清水建設)・瀬戸口剛・渡部典大 屋外オープンスペースにおける滞留の時点比較 大学キャ ンパス・商業施設を対象として	(775)	7380	内陸工業都市における工場跡 県相模原市・橋本駅周辺エリ ○長岡昇	他利用の現状と課題 神奈川 )アを事例に 近(東海大)・大山晟・後藤純	(855)
7362	○大森梧生 (九州大)・洪銅基・坂井猛・魯牡丹 中国の大学キャンパスにおける緑地の特性及び周辺住民の	(779)	7381	沿岸埋立地の銑鋼一貫製鉄所		(859)
	利用意識への影響  ○潘朶拉(九州大)・朱志海・坂井猛・洪銅基	(783)	7382	川崎臨海部工業地帯の埋め立 観と構成		(,
	ナイズドセッション】 8識(11:14 ~ 12:34)         司会:土田寛・/	小西千秋	7383		ビル)・中井邦夫・鈴木成也	(863)
7363	仮想空間の印象評価手法を用いた街路空間の象徴性にかか わる視覚要素の分析 ○齊藤脩(東北大)	(787)		東京都心における大規模再開系 立地動向 ○武井 ナイズドセッション】	まの乗中と知識別道型産業の ・宏之(朝日新聞社)・山村崇	(867)
7364	Instagram を用いた感情による屋外オープンスペースの評価 SNS 解析による都市空間計画手法 その 4		都市と原	<b>建業 (2) (14:37 ~ 15:41)</b>	司会:山村崇・	上野正也
7365	○渡邊亜揮 (日本設計)・瀬戸口剛・渡部典大 海岸部におけるパブリックスペースの魅力度評価に関する	(791)	7384	法定計画と乗降客数からみる≤ 通機能からみる無人駅利活用 ○西村凌 (大分大)・炉		(871)
7366	研究 (新川翔太郎 (九州大)・坂井猛・洪銅基 市民大学受講者による地域資源に対する評価と活用の検討	(795)	7385	創業支援施設の支援内容と効果 業経験者との比較を通して	果的な支援に関する研究 創 ○土屋泰樹(富山大)	(875)
	に関する研究 埼玉県川口市の事例を通じて ○齋藤伊久太郎(東洋大)・小瀬博之	(799)	7386	2010 年代以降の首都圏郊外部 クの空間的展開と質的転換		
7367	テキストマイニングと AHP を用いた旧城下町での景観構成 要素の分析 ○後藤大輝(大分大)・姫野由香・ 清川智裕・馬場翔太郎	(803)			山口健太(マップル)・山村崇	(879)

7387	東京都台東区合羽橋道具街における産業景観の実態 新 規出店店舗に着目した分析 ○菅井純也(東京都立大)・岡村祐	(883)	7406	Case Study of Online Reviews Wetland Park and Its Ancillary Dajiuhu, Shennongjia		(949)
		110 🖨	都市公	園の利活用(9:52 ~ 10:48)	司会:堀裕典・	桑田恵伍
【オーガ	月 10 日(水) [イーストゾーン] イースト 2 号館 E- ナイズドセッション] 空き地の利活用等にむけた都市計画・デザイン・まちづくりの		7407	指定管理者制度によるスケートパー する研究 新横浜公園スケボー広 ○中條めぐみ		(951)
(10:38	~ 12:30) 司会: 矢吹剣一・阿		7408	オーフスと盛岡におけるオープンス 実態に関する研究 ○千葉洸暉 (		(953)
7388	低利用の空き地が持つ広場性・未定性・余白性・残地性の 調査 グラスゴー市およびライブツィヒ市における暫定 利用空き地を対象に ○遠藤新 (工学院大)	(887)	7409	地方都市の中央公園における利活F に関する研究 呉中央公園におけ ○前川俊輔 (広島大)・田中j	†る社会実験を通して	(955)
7389	衰退地域の活性化に向けたランドバンク事業 NPO 法人かみのやまランドバンク(山形県上山市)を事例として ○小杉学(明海大)	(891)	7410	東桜地区における都市公園を活用 と周辺道路に及ぼす影響 その1	したイベントの利用実態     	
7390	住工混在地域における空き町工場を活用した地域共生のあり方 町工場職人の暮らしの変化と地域との関わり ○中村卓実(東京科学大)・斎尾直子・大森文彦	(895)	7411	山中佑元東桜地区における都市公園を活用	は・西田智裕・伊藤孝紀 したイベントの利用実態	(957)
7391	住宅市街地に点在する空家・空地の発生メカニズムと地域 活動拠点への展開			と周辺道路に及ぼす影響 その 2 ○本多航大(名 山中佑)	? 名古屋工業大)・別所輝・ 太・西田智裕・伊藤孝紀	(959)
7392	一	(899)	7412	Park-PFI を活用する都市公園のかるフリースペースに関する研究針の文言と設置動向		
. 002	パージョン事業に対するプロセス評価 ○矢野滉希(日建設計)・矢口哲也	(903)		○松田大聖(名城大	:)・佐村拓海・生田京子	(961)
7393	空き家率関係因子に基づく地域分類と空き家率低減自治体 の取組み傾向 ○林成峻 (大分大)・姫野由香・松島大真	(907)	7413	Park-PFI を活用する都市公園お 園施設におけるフリースペースに リースペースと周辺との連続性と	関する研究 その2 フ 利用実態	(0.00)
7394	建物単位の空家確率推定の迅速化に向けた街路調査手法		~11 m -t- 1		()·松田大聖·生田京子	(963)
	の構築 ○小松なのか(東京科学大)・沖拓弥・ 斎尾直子・深川正浩	(911)		視点の公共空間整備(10:51 ~ 11:39)		十某冼暉
	ナイズドセッション】		7414	パリのトラムにおける停留所の空間 研究 ○許山桂(東京理科大	同的特徴に関する基礎的 :)・伊藤香織・高柳誠也	(965)
	5づくりによる地域課題解決(13:30 ~ 15:06) 司会: 麻生美希・川	井千敬	7415	駐輪スポットの分布とその特性に関 市中心市街地を対象として		(007)
7395	観光資源としてのマイクロブルワリーの特徴に関する研究 ○古山周太郎 (早稲田大)・河原真麻	(915)	7440		綾(信州大)・佐倉弘祐	(967)
7396	埼玉県川越市一番街における「責任ある観光」に対する来 訪者の意識 ○西川亮(立教大)	(919)	7416	金沢市における人流データを活用し に関する分析 維持管理力策の材 ○滝本功太		(969)
7397	農山漁村地域における大規模災害時の観光客に対する避難 計画の策定実態と課題		7417	社会形成からみた「仮設的な場」の 設 の要素	展開における視点と「仮生田尚志(大妻女子大)	(971)
	○田代いづみ(東京科学大)・斎尾直子	(923)	7418	利用者の視点による駅前空間の利流		(011)
7398	温泉観光地の類型別にみる入湯税の運用実態に関する研究 ○馬場栩太郎 (大分大)・姫野由香・宇土沙希・後藤大輝	(927)		JR 南草津駅周辺エリアのワーク:	ショップおよび社会実験 (福山コンサルタント)・ 寶珍宏元・阿部俊彦	(973)
7399	持続可能な観光地形成のための宿泊施設の立地規制に関する研究 ○宇土沙希(大分大)・姫野由香・ 馬場翔太郎・清川智裕	(931)	7419	利用者のアクティビティ視点による 証 滋賀県 JR 南草津駅周辺エリ び社会実験を通して その2		
7400	対話型生成 AI とオーラルヒストリーを統合した復興まちづ くり支援手法の開発と試行 能登半島地震被災地の和倉 温泉を対象として				宏元(大阪電気通信大)・ 住田琴音・阿部俊彦	(975)
	○川原晋(東京都立大)・栗原圭吾・西嶋星ラ	(935)	歩行者?	空間のアップデート(11:42 ~ 12:30)	司会:景山紘翔・	生田尚志
<b>9</b>	月 11 日(木)[イーストゾーン]イースト2号館 E-1	110室	7420	葵地区における社会実験の評価とな 滞留にみる特徴 その1 ○小林隼也(名古月	b道空間の通行量および 屋工業大)・阿部莉々子・	
都市公園	國の計画・利用・管理(9:01 ~ 9:49)   司会:中島伸・中値	条めぐみ		341119	西田智裕·伊藤孝紀	(977)
7401	都市公園における指定管理業務の年度評価に関する研究		7421	葵地区における社会実験の評価と対 滞留にみる特徴 その2	き道空間の通行量および	
	全国市区町村立都市公園を対象として ○桑田恵伍 (岡山大)・堀裕典	(939)		○阿部莉々子(名古	「屋工業大)・小林隼也・ 西田智裕・伊藤孝紀	(979)
7402	持続的で良好な公園環境に向けた維持管理の実態に関する 研究 東京都23 区が支出する公園の維持管理に関わる 費用に着目して ○落合優貴 (東京電機大)・小西千秋・土田寛	(0.41)	7422	社会実験における歩行者空間の設え 影響 葛飾区金町すずらん通りを ○中根隆斗(横浜市		(981)
7403	○済合後員(東京電機大)・小四十杯・工田見 子どもたちの遊び方から見た公園の利用状況と遊び空間に 関する研究 西宮市北凤川小学校区の公園での事例分析	(941)	7423	鶴舞・千種エリアマネジメント協議 天国を伴う社会実験における来訪	i者の実態	(063)
	から ○石川佳純 (武庫川女子大)・森本順子・上町あずさ	(943)	7424	○山田赳行(名古屋工業大 歩車共存空間における歩行者・自申		(983)
7404	インクルーシブ公園における障がいにまつわる関係者による 整備前後の評価に関する研究 愛知県内の公園を対象と		. 127	北千住駅西口駅前横断歩道の譲り ○越智亮太(東京電機	)合い行動に着目して (大)・小西千秋・土田寛	(985)
7405	して ○都築萌(名城大)・生田京子 福岡市の百道中央公園および桧原運動公園におけるサイン の現状と課題 ○王佳(九州大)	(945) (947)	7425	移動型障害物を中心とした歩行者の コク市サンペン市場を対象として ○安藤朋恵(東京理科大		(987)
	OLE (MIL)	(011)				

`## KTI 4= a	FL 小畑県 (40:00 44:40)	ヨ人・母恩公学ス	₩m#+7	7440	変換すが貼ったは7敗1共綱と古宝珍比にものより、より	
滞留打事 7426	<b>助の把握(13:30 ~ 14:18)</b> オープンスペースの滞留と着座野	司会:伊丹絵美子・/	门田結士	7446	商業市街地における路上荷捌き車両が歩行者のウォーカトリティに与える影響 ○末繁雄一 (東京都市大)・岡本美海・岡本渉平	
	○奥谷拓海	(九州大)・坂井猛・洪銅基	(989)		高柳英明・杉町敏之・宮地英生	E. (1029)
7427	都市公園の利用実態とストリー 影響に関する研究 大宮駅西		(991)	7447	神戸三宮の歩行空間整備事業による滞留者の行動特性との の意義に関する研究 ○岡島巧征(大阪大)・金徳祐・松原茂樹・木多道え	
7428	イベント施設集積エリアにおけ		(331)	7448	地下鉄駅における物理的な歩行空間動線及び空間特性の変	,
	滞留の要因と空間の選択要因 なとみらい中央地区を対象とし	に関する調査研究 横浜み	(993)		化に関する研究 都市開発等による新設出入口の影響に 着目して	=
7429	公開空地・有効空地における滞 係 JR 大阪駅周辺を対象とし	留行動と空間構成要素の関		7449	○本庄剛(東京電機大)・土田寛・小西千秋・本多由任新長田駅南地区における再開発の評価 阪神・淡路大震	, ,
		緒(竹中工務店)・山本親・ 鈴木利友・中村優花	(995)	7440	から30年を経た新長田の今 ○松崎美生那(武庫川女子大)・山本親	
7430	芝生空間をもつ駅前広場におけ する研究 神戸市の西神中央	る空間構成と利用行動に関		##±#	鈴木利友・中村優ィ	, ,
		歌・石台駅を対象に 也 (大阪大)・伊丹絵美子・ 横田隆司・青木嵩	(997)	7450	環境・みどり (14:21 ~ 15:09) 司会: 桑田仁 栄ミナミ地区の演出装置における日影・表面温度と維持?	
7431	地形と街路の接続性からみる滞	留行動の特徴 リスボン旧	(001)		理にみる利用実態 その 1 ○小川岬輝 (名古屋工業大)・山内友実	
	市街地 Alfama 地区を対象とし ○劉雨萌(東京理科	ンて 科大)・伊藤香織・高柳誠也	(999)	7451	西田智裕・伊藤孝紀	, ,
街路景	観のデザイン(14:21 ~ 15:09)	司会:鈴木俊治・!	奥谷拓海	7451	理にみる利用実態 その2 ○山内友実(名古屋工業大)・小川岬輝	
7432	メインストリートに沿って建つ建 関する研究 宮城県仙台市 3	物の隙間の構成と有効性につの通りを対象として	(1001)	7450	西田智裕・伊藤孝紹	, ,
7433	○炊果美稲仙台の主要通りの歩道に表出す	(東北工業大)・齋藤隆太郎 る構成要素に関する研究	(1001)	7452	戸建て住宅の周辺緑地空間と庭接道境界部に表出する緑の 関係性に関する研究 東京都小金井市中町一丁目を対 にして ○井尾倫滉(早稲田大)・有賀隆・小松町	Ŕ
	○永窪輝斗	(東北工業大)・齋藤隆太郎	(1003)	7453	静岡県三島市の湧水河川による微気象形成効果の検証	
7434	八戸市中心市街地における通り 究 ○渡部耀 (横浜国立大)・	抜け空間の構成に関する研 野原卓・尹莊植・矢吹剣一	(1005)	7454	<ul><li>○高井和真(日本大)・菅原込</li><li>"工場を中心とした企業緑地"の管理・地域開放の実態。</li></ul>	, ,
7435	静岡県島田市の「おび通り」の ○小澤遼希(	整備過程と効果 三重大)・三宅諭・岡山亜世	(1007)	7404	地域における新たなる役割についての考察 ○三輪律江(横浜市立大	
7436	京都府亀岡市域における旧山陰 敷構えに関する分析	道・篠山街道沿い民家の屋		7455	広島都心部における緑視率と緑被率の関連分析 多角的 視点からの緑の評価に向けて	ĩ
		館大)・渡部祐輝・平尾和洋	(1009)		○中川直人 (広島大)・杉本晴太・田村将太・田中貴会	(1047)
			(====)			,
7437	主要幹線道路の屋外広告物が飛 関する研究 国道 4 号バイバ	スの沿道店舗群に着目して	,		境の定量的把握(15:12~16:08) 司会:林和典	・岡島巧征
	関する研究 国道 4 号バイパ	スの沿道店舗群に着目して 電機大)・本多由佳・土田寛	(1011)	都市環 7456	境の定量的把握(15:12~16:08) 司会: 林和典 都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリー・ インフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を 慮したグリーンインフラ導入シナリオの作成との署熱!	・岡島巧征 /
	関する研究 国道 4 号バイパ ○安ヶ平翔大 (東京? 間のアート・イベント (15:12 ~ 16 南大津通における歩行者天国と	スの沿道店舗群に着目して 電機大)・本多由佳・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎	(1011)		都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリー インフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を 慮したグリーンインフラ導入シナリオの作成とその暑熱 境改善効果の把握 ○森本匠(広島大)・田村将太・田中貴宏	・岡島巧征 / 芳 景
都市空間	関する研究 国道 4 号バイパ ○安ヶ平翔大(東京? 間のアート・イベント(15:12 ~ 16 南大津通における歩行者天国と 行と滞留の実態 その 1	スの沿道店舗群に着目して 電機大)・本多由佳・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠李・	(1011) ・渡部耀		都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリー: インフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を 慮したグリーンインフラ導入シナリオの作成とその暑熱 境改善効果の把握	・岡島巧征 /
都市空間	関する研究 国道 4 号バイパ ○安ヶ平翔大(東京行 間のアート・イベント(15:12 ~ 16 南大津通における歩行者天国と 行と滞留の実態 その1 ○加藤優貴( 南大津通における歩行者天国と	スの沿道店舗群に着目して 電機大)・本多由佳・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 : 付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠李・ 西田智裕・伊藤孝紀	(1011)	7456	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリー インフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を 慮したグリーンインフラ導入シナリオの作成とその暑熱 境改善効果の把握 ○森本匠 (広島大)・田村将太・田中貴宏 横山真・松尾紅	・岡島巧征 /   
都市空間 7438	関する研究 国道 4 号バイパ ○安ヶ平翔大 (東京 間のアート・イベント (15:12 ~ 16 南大津通における歩行者天国と 行と滞留の実態 その 1 ○加藤優貴 ( 南大津通における歩行者天国と 行と滞留の実態 その 2	スの沿道店舗群に着目して 電機大)・本多由佳・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 : 付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠李・ 西田智裕・伊藤孝紀 : 付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・	(1011) · 渡部耀 (1013)	7456	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を電したグリーンインフラ導入シナリオの作成とその暑熱環境改善効果の把握  「森本匠(広島大)・田村将太・田中貴宏横山真・松尾が田谷区における連担型ミー開発が周辺住環境に及ぼす影響の定量的評価に関する研究 「中田千晴(東京都市大)・斉藤都市の空間評価における知覚対象に関する研究 「まちゃ	· 岡島巧征 /
都市空間 7438	関する研究 国道 4 号バイパ ○安ヶ平翔大(東京 間のアート・イベント(15:12~16 南大津通における歩行者天国と 行と滞留の実態 その1 ○加藤優貴( 南大津通における歩行者天国と 一般崎悠李( 海岸空間におけるアートプロジ)	スの沿道店舗群に着目して 電機大)・本多由佳・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 : 付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠幸・ 西田智裕・伊藤孝紀 : 付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・ 西田智裕・伊藤孝紀	(1011) ・渡部耀	7456 7457 7458	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーニインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を記慮したグリーンインフラ導入シナリオの作成とその暑熱が境改善効果の把握  ○森本匠 (広島大)・田村将太・田中貴宏横山真・松尾が間辺住環境に及ぼすりで、 一中田千晴 (東京都市大)・斉藤都市の空間評価における知覚対象に関する研究 「まちゃかの居心地の良さを測る指標」の活用可能性	· 岡島巧征 · 岡島巧征 · · · · · · · · · ·
都市空間 7438 7439	関する研究 国道 4 号バイパ ○安ヶ平翔大 (東京) 『カアート・イベント (15:12 ~ 16 南大津通における歩行者天国と行と滞留の実態 その1 ○加藤優貴 ( 南大津通における歩行者天国と行と滞留の実態 その2 一般崎悠幸 ( 海岸空間におけるアートプロジュ 考察 地域コミュニティに資す	スの沿道店舗群に着目して 電機大)・本多由佳・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 : 付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠幸・ 西田智裕・伊藤孝紀 : 付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・ 西田智裕・伊藤孝紀	(1011) · 渡部耀 (1013)	7456 7457	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を電したグリーンインフラ導入シナリオの作成とその暑熱環境改善効果の把握	· 岡島巧征 等 : (1049) E (1051) は 共 (1053)
都市空間 7438 7439	関する研究 国道 4 号バイパ ○安ヶ平翔大 (東京 間のアート・イベント (15:12 ~ 16 南大津通における歩行者天国と 行と滞留の実態 その 1 ○加藤優貴 ( 南大津通における歩行者天国と 行と滞留の実態 その 2 ○鵜崎悠李 ( 海岸空間におけるアートプロジュ 考察 地域コミュニティに資す事例として 計画的なストリート・パフォーマする研究 MUSIC BUSKER	スの沿道店舗群に着目して 電機大)・本多由住・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠幸・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・西田智裕・伊藤孝紀 本クトの手法と評価に関する つ前田雛(岡山大)・堀裕典 リンスの形態と滞在行動に関 IN UMEKITA を対象に	(1011) ・渡部耀 (1013) (1015)	7456 7457 7458	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を電 虚したグリーンインフラ導入シナリオの作成とその暑熱 境改善効果の把握	· 岡島巧征 · 岡島巧征 · · · · · · · · · ·
都市空間743874397440	関する研究 国道 4 号バイパ ○安ヶ平翔大 (東京 間のアート・イベント (15:12 ~ 16 南大津通における歩行者天国と 行と滞留の実態 その 1 ○加藤優貴 ( 南大津通における歩行者天国と 行と滞留の実態 その 2 ○鵜崎悠李 ( 海岸空間におけるアートプロジュ 考察 地域コミュニティに資す事例として 計画的なストリート・パフォーマする研究 MUSIC BUSKER	スの沿道店舗群に着目して 電機大)・本多由住・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠李・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・西田智裕・伊藤孝紀 : 付随したイベントにみる歩 台市屋工業大)・加藤優貴・西田智裕・伊藤孝紀 ・	(1011) ・渡部耀 (1013) (1015)	7456 7457 7458 7459	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を電	· 岡島巧征 / / / / / / / / / /
都市空間743874397440	関する研究 国道 4 号バイパ 〇安ヶ平翔大 (東京 1	スの沿道店舗群に着目して電機大)・本多由住・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠幸・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにみる歩 :付随したイベントにある歩 :付随したイベントにある場合 :付随したイベントにある場合 :回話と評価に関するを :ロボールでは、 :ロボールでは :ロボールでは :ロボールでは :ロボールでは :ロボールで	(1011) ・渡部耀 (1013) (1015) (1017)	7456 7457 7458 7459 7460	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を電	· 岡島巧征 · · · · · · · · · ·
都市空間 7438 7439 7440 7441	関する研究 国道 4 号バイパ 〇安ヶ平翔大 (東京 1	スの沿道店舗群に着目して電機大・本多由佳・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠李・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・西田智裕・伊藤孝名 : 20トの手法と評価に関するを : 50 Sculpture by the Seaを : 60 Sculpture by the Seaを : 70 NMEKITA を対象に 田皓子(大阪大)・青木嵩・横田隆子・伊丹絵美子 ・現状分析と活用方策に関す ・現状分析と活用方策に関す ・大阪大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(1011) ・渡部耀 (1013) (1015) (1017)	7456 7457 7458 7459	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を電 虚したグリーンインフラ導入シナリオの作成とその暑熱 境改善効果の把握	· 岡島巧征 / 學 - 賞 (1049)   影
都市空間 7438 7439 7440 7441	関する研究 国道 4 号バイパ 〇安ヶ平翔大 (東京記 の安ヶ平翔大 (東京記 のアート・イベント (15:12~16 南大津通における歩行者天国と 行と滞留の実態 その 1	スの沿道店舗群に着目して電機大)・本多由住・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠幸・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる貴 :付随したイベントにみる場 :付随したイベントにみる場 :付随したイベントにみる場 :付随したイベントにみる場 :付随したイベントにみる場 :付随したイベントにみる場 :付随したイベントに発達者 (同山大)・堀裕 :は、個山大)・場本 横田隆 :付野に、一門弁絵 現状焦点を当てて な(芝浦工業大)・鈴木俊治 -トによるまちづくりの実践	(1011) ・渡部耀 (1013) (1015) (1017)	7456 7457 7458 7459 7460	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を意	· 岡島巧征 ·
都市空間 7438 7439 7440 7441 7442	関する研究 国道 4 号バイパ 〇安ヶ平翔大 (東京 記	スの沿道店舗群に着目して電機大)・本多由住・土田寛 電機大)・本多由住・土田寛 高の) 司会:齋藤隆太郎 付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠幸・西田智裕・伊藤孝紀・付随したイベントにみる歩 合 古屋工業大)・加藤優養紀・大田・伊藤孝紀・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・	(1011) ・渡部耀 (1013) (1015) (1017) (1019) (1021) (1023)	7456  7457  7458  7459  7460  7461  7462	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を電	· 岡島巧征 ·
都市空間 7438 7439 7440 7441 7442 7443	関する研究 国道 4 号バイパ	スの沿道店舗群に着目して電機大・本多由佳・土田寛 電機大・本多由佳・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 付随したイベントにみる歩名古屋工業大)・鵜崎悠幸・西田智裕・伊藤学紀・付随したイベントにみる歩名古屋工業大)・加藤優藤 考記・日本 田田芸 一部	(1011) ・渡部耀 (1013) (1015) (1017) (1019) (1021) (1023)	7456  7457  7458  7459  7460  7461  7462	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を意	· 岡島巧征 ·
都市空間 7438 7439 7440 7441 7442 7443	関する研究 国道 4 号バイパ	スの沿道店舗群に着目して電機大・本多由佳・土田寛 高の) 司会:齋藤隆太郎 の 司会:齋藤隆太郎 の 司会:索藤隆太郎 の 日本 の 日	(1011) ·渡部耀 (1013) (1015) (1017) (1019) (1021) (1023) 1110 室	7456 7457 7458 7459 7460 7461 7462  整備・	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を電	· 岡島巧征 / / / / / / / / / /
都市空間 7438 7439 7440 7441 7442 7443 型 9 ウォーフ 7444	関する研究 国道 4 号バイパ	スの沿道店舗群に着目して電機大・本多由住・土田寛 6:00) 司会:齋藤隆太郎 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・鵜崎悠幸・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・西田智裕・伊藤孝紀 :付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・西田智裕・伊藤孝紀 : 付随したイベントにみる歩 名古屋工業大)・加藤優貴・の手法と評価に関。するを中間と評価に関。するを明田難(岡山大)・堀裕男・マスの形態と滞在行動に関いの形態と滞在対象に関いが展に関、中野経美に関大・青経美円・野田に焦点を当ててな(芝浦工業大)・鈴木俊治ートによるまちづくりネットワーク)ーン]イースト2号館 E・記書・一トによるまちづくりネットワーク)ーン]イースト2号館 F・野鉄8号線新設予定5駅の友佳(芝浦工業大)・桑田に	(1011) ・渡部耀 (1013) (1015) (1017) (1019) (1021) (1023)	7456 7457 7458 7459 7460 7461 7462	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を電	· 岡島巧征  ·
都市空間 7438 7439 7440 7441 7442 7443	関する研究 国道 4 号バイパ	スの沿道店舗群に着目して電機大・本多由佳・土田寛 高:00) 司会:齋藤隆太郎 の 司会:齋藤隆太郎 の 司会:索藤隆太郎 の 日本 の 日	(1011) ·渡部耀 (1013) (1015) (1017) (1019) (1021) (1023) 1110 室	7456 7457 7458 7459 7460 7461 7462  整備・	都市環境改善・減災を目的とした人口減少適応型グリーインフラ計画に関する研究 その7 地域社会環境を電	· 岡島巧征 · 岡島巧征 · · · · · · · · · ·

7465	施設整備における官民連携の官と民の関係に関する研究 宮崎県都城市と三股町の再開発事例を対象として			)意識・認識(13:30 ~ 14:18)	司会:梶木典子・	寺田光成
7400	○亀之園篤 (大阪大)・金徳祐・松原茂樹・木多道宏	(1067) 7	7487	Code for Kakegawa の活動実態と 内容と参加者の有する職業やス	キル	
7466	公民連携手法による公共施設と民間施設の一体的事業の全 国的な実態に関する研究 ○栗原弘希 (芝浦工業大)・佐藤宏亮	(1069)		○尚倘笙介(	東京理科大)・須藤喜己・ 伊藤香織・高柳誠也	(1111)
7467	会にはいる生活道路の道路基盤整備事業の実態と効果	, ,	7488	Code for Kakegawa の活動実態と データ・マインクラフトプロジェ		
1401	について 長崎市 車みち整備事業を対象に ○竹澤智弥 (横浜国立大)・野原卓・尹莊植・矢吹剣―				東京理科大)・髙橋奎介・ 伊藤香織・高柳誠也	(1113)
7468	社会的包摂を目指すレガシー計画の移行段階における課題	( /	7489	アーティスト・イン・レジデンス事	耳業のまちづくりにおける	(====)
	と今後の可能性 ロンドンと東京のオリンピック・レガシー組織体制を比較して	(1050)		潜在的意義に関する研究 黄金 として	町 AIR プログラムを対象 ○早藤輝人(早稲田大)	(1115)
李士不会	<ul><li>○桃崎晶至(早稲田大)・矢口哲也</li><li>: (10:00 ~ 10:48)</li><li>司会:佐藤宏亮・3</li></ul>	(1073) 無 <b>店</b> 記 <i></i>	7490	地方都市における住民による歴史	文化遺産の継承と活用に	
40円以来 7469	: (10:00 ~ 10:48) 司会:佐藤宏亮・ 日本及び中国の都市再生政策の比較研究 東京・上海を対	未尽仏布		関する考察  紫波歴史研究会] 的取組から ○今野公顕	(岩手県紫波町) の持続 (岩手県立大)・倉原宗孝	(1117)
7409	象として  ○呉凱文(芝浦工業大)・清水郁郎	(1075)	7491	立地適正化計画の検討を機とした づくり意識の向上 北海道倶知	地域課題の再認識とまち	
7470	道州制を踏まえた東京一極集中緩和の可能性評価に関する 研究	(1077)		スに注目して	ニシア)・森傑・野村理恵	(1119)
7471	地方自治体の自立的な行政運営に関する研究 東北地方で	(1011)	7492	都市空間の計画における「ジャスラ	ティス」を考えるためのフ	
	既存する村の財政基盤に着目して ○伊藤耀(東京電機大)・本多由佳・土田寛	(1079)		レームワーク ○内田奈芳美(埼∃	玉大)・坂村圭・佐野浩祥	(1121)
7472	用途変更後の土地の歴史伝承の脆弱性 蒲生北部地区の 事例を通して		ワーク	<b>"</b> ショップ(14:21 ~ 15:09)	司会:野村理恵・ル	山下翔大
	○山口那月(東北大)・窪田亜矢・植田啓太	(1081)	7493	持続可能なまちづくりのための地 可視化 その1 意識の定量的		
7473	地域活性化起業人制度の活用実態に関する研究 ○岡崎隆偉(工学院大)・藤賀雅人	(1083)		の構築 ○石塚幸輝(千葉大)・赤石健		(1123)
7474	斜面住宅密集地における空き家・空き地の活用方法に関	(2000)	7494	持続可能なまちづくりのための地		, ,
	る研究 その 2 連担建築物設計制度の適用における喉 元敷地の可視化 ○伊東優 (東京大)	(1085)		可視化 その2 定性的分析に化		(4405)
規制・誘	導(10:51 ~ 11:39)       司会:窪田亜矢・	植田啓太		○大歳海斗(日本大)・石塚幸		(1125)
7475	建築保存における機会費用の最小化に関する課題と展望 歴史的建築物の収益施設化を対象に ○井澤佳織(東京大)	(1087)	7495	持続可能なまちづくりのための地 可視化 その3 計量テキスト		
				化と可視化 ○赤石健太(JR 東日)	本建築設計)・石塚幸輝・ 大歳海斗・北野幸樹	(1127)
7476	台湾三大都市における緑化制度およびインセンティブ制度 の比較研究 台北市、台中市、高雄市を対象として		7496	洲本市を事例とした逃げ地図づく		(1127)
	○林哲慶(岡山大)· 堀裕典	(1089)		ラム検討	○本塚智貴 (明石高専)	(1129)
7477	ゲリラ的アート実践を通したジェネリックシティの輪郭の解明 "新横浜美術館"をケーススタディとして		7497	住民参画型の空きストック利活用 た南相馬市小高区を対象として		
7470	○黄夢圓(東京藝術大)・齋藤直紀	(1091)		○小林珠枝(東北大 板谷廉・王嘉路	)・窪田亜矢・植田啓太・ ・入澤菜々葉・志村裕己	(1131)
7478	インクルーシブな子ども広場におけるインクルーシブデザインとユニバーサルデザインの比較研究 ○日向野秋穂(竹中工務店)・平井康之	(1093)	7498	廃校の利活用実態と今後の活用に 研究 ○眞坂樹	に向けた取り組みに関する (関西学院大)・清水陽子	(1133)
7479	ネオホームレスの交流の実態と支援ネットワークの在り方	. ,	学生・	若者の参入(15:12 ~ 16:00)	司会:本塚智貴・カ	大歳海斗
	新宿歌舞伎町を対象として ○鈴木万由 (早稲田大)・矢口哲也	(1095)	7499	学生の活動内容や形態別による団		
7480	自治体の交通計画におけるサイクルトレインの位置づけに 関する考察 ○盛日菜多 (福島大)・今西一男	(1097)		究 東海地方の学生活動を対象 ○岡田大輝	(愛知工業大)・野澤英希	(1135)
住民参加	(のまちづくり (11:42 ~ 12:30) 司会: 矢口哲也・		7500	まちづくりワークショップにおける 区ウォーカブルなまちづくりワー		
7481	リノベーションまちづくり構想の役割に関する研究 沼津			○大庭和	(九州工業大)・徳田光弘	(1137)
7400	市に着目して	(1099)	7501	学生が行う建築ワークショップによ 構築手法に関する研究 大阪府	:る地域活動のシステムの :岸和田市ゆめみヶ丘での	
7482	地域主体の持続的なまちづくり活動の動向と特性 その 11 ○松村拓音 (日本大)・北野幸樹・野田りさ・ 杉田悠登・本田竜河	(1101)			ツアセットマネジメント)・ な石親良・川﨑爽・中田陸	(1139)
7483	地域主体の持続的なまちづくり活動の動向と特性 その12	(1101)	7502	思春期の若者の社会参画を支える		(1133)
	○本田竜河(日本大)・北野幸樹・野田りさ・ 杉田悠登・松村拓音	(1103)		ンとベルリンの事例から ○木-	下勇(千葉大)・寺田光成	(1141)
7484	地方小都市における公民連携のまちづくりに関する研究 鹿児島県曽於市財部町を対象として その1 ○前田真明(都城高専)・杉本弘文	(1105)	7503	高校生と大学生の連携による「若 小千谷市ひとまち文化共創拠点	『ホントカ。「創アンカー」	(44.40)
					対(新潟工科大)・倉知徹	(1143)
7485	自治基本条例制定以降の市民参加型まちづくりの現状と課題 全国アンケート結果を通して		7504	学生マンションにおけるコミュニテ の検討 ○中辻俊輝	(関西学院大)・清水陽子	(1145)
	○岩下勇斗(東海大)・後藤純	(1107)	遊び・	学習の活動(16:03 ~ 16:51)	司会:倉知徹・原	原澤祐樹
7486	市民参加による都市農地の運営に関する研究 多様な農的空間に支える地域ネットワークに着目して ○李佳嶷(東洋大)・齋藤博	(1109)	7505	Visualizing Informal Play: Insig Drawing Experiments with Ch Refugee Camp ODiala		(1147)

大会プログラム 2025 年度日本建築学会大会(九州)

7506	冒険遊び場づくり活動団体の活動実態に関する研究 第9回冒険遊び場づくり活動団体実態調査の結果より ○梶木典子(神戸女子大)・寺田光成・		7525	験的開発 その1 ベース化と対話型	AI 技術を活用し 情報提供の試み	りコンシェルジュの試 した都市情報のデータ	
7507	大影佳史・佐藤昭宏 冒険遊び場の空間構成要素に関する研究 第9回冒険遊び	(1149)		○蒲原	空来 (崇城大) · ī 高浩徳 · 坂元旭 ·	古賀元也・藤本賢志・ ・大塚虹彦・小野雪乃	(1187)
	場づくり活動団体実態調査の結果より ○寺田光成 (日本体育大)・梶木典子・ 大影佳史・佐藤昭宏	(1151)	7526	まちなか活動を支援 験的開発 その2 ショップの実施とう	産官学民連携に	りコンシェルジュの試 こよるまちづくりワーク	
7508	小学生を中心に行う空間づくりのイノベーションプロセス ○松浦咲稀(新潟工科大)・倉知徹	(1153)		○小野	雪乃 (崇城大)・	古賀元也・藤本賢志・ ・大塚虹彦・蒲原空来	(1189)
7509	大宮駅周辺でのストリート・デザイン・スクールの実践とそ	, , , ,	7527	まちなか活動を支援 験的開発 その3	する AI まちづく 社会実験による	りコンシェルジュの試 有用性の検証 古賀元也・藤本賢志・	
	の評価 ○石黒卓(UDCO)・内田奈芳美・藤村龍至・伊藤孝仁	(1155)		○大塚! 清	虹彦 (崇城大)・ 高浩徳・坂元旭・	古賀元也・藤本賢志・ ・蒲原空来・小野雪乃	(1191)
7510	煉瓦産業遺産が地域活性化に及ぼす影響に関する考察 そ		まちづく	くりと先端技術 (2)(11:	:58 ~ 12:30)	司会:辛島一樹・	蒲原空来
	の2 京都府舞鶴市のふるさと学習を事例として ○松岡俊哉 (法政大)・上山肇	(1157)	7528	メタバースを活用	したまちづくり手	トリ手法の特性の分析 法の提案と実証実験	
<b>9</b>	月 11 日(木)[イーストゾーン]イースト 2 号館 E-	112室		による検証 その ○稲葉	由衣(崇城大)・	古賀元也・藤本賢志・・清島浩徳・坂元旭・	
まちづ	くりと地域文脈 (1) (9:30 ~ 10:02) 司会:西田智裕・	山中佑太			際原和し	石元友理·有馬隆文	(1193)
7511	地方都市におけるコミュニティFMの継続可能性に関する 課題考察 東日本大震災以降の臨時災害放送局の運営 状況に着目して ○吉田結(東北工業大)・畠山雄豪	(1159)	7529	タバース商店街の 手法の提案と実証	構築 メタバース 実験による検証	トリ手法を併用したメを活用したまちづくり その 2	
7512	ICTを利用した子どもの見守り活動のあり方に関する研究 福岡県の事例 ○中迫由実(熊本大)	(1161)		○石儿	及理 (宗城大)· 藤原拓巳	古賀元也・藤本賢志・ ・清島浩徳・坂元旭・ 稲葉由衣・有馬隆文	(1195)
7513	育児世帯の居住選択要因に関する数理的研究 宇都宮市を	, ,	7530	メタバースと現実世		くりイベントの実施 法の提案と実証実験	
	事例とした育児世帯の分布と都市環境の関係 ○藤谷明博(宇都宮大)・佐藤栄治	(1163)		による検証 その	3	古賀元也・藤本賢志・	
7514	旧日光街道沿いにおける地域文脈を活かした地域活動の連 携に関する研究			O NATION .		・坂元旭・稲葉由衣・ 石元友理・有馬隆文	(1197)
	(別別 東日本建築設計)・坂村圭 ○岡野颯馬 (JR 東日本建築設計)・坂村圭	(1165)	7531	八代市における歴史	的建造物を活用	したまちづくりの提案	, ,
まちづ	くりと地域文脈 (2)(10:05 ~ 10:37) 司会:中迫由実・	小林青空		八代市厚生会館の ○津	メタバース空間に 留圭翔(崇城大)	よる再現の試み ・古賀元也・森山学・ ・藤原拓巳・有馬隆文	
7515	河川の整備背景・整備手法の変遷にみる地域文脈の形成に 関する研究 兵庫県西宮市夙川河川敷緑地を事例に		++~				(1199)
	○池野光美(大手前大)・下田元毅	(1167)	7532	くりとウェルビーイング	,	,	大塚虹彦
7516	持続的なまちづくりを促進する地域公共人材ネットワークに 関する研究 板橋区・練馬区における子育で支援団体を 対象として ○日笠山葵 (街角企画)・齋藤博	(1169)	7552	に関する研究 その 像解析とクラスタリ	の8 生成 AI をſ リング手法	づくり計画支援ツール 使用したまちの投稿画 面研究所)・佐藤大樹・	
7517	名古屋市の地域まちづくり活動団体における事務局の要望 とオブザーバーの参加意図 その 1				出口亮・金炅敏・	・大森文彦・鈴木伸治	(1201)
	○前島あご(名古屋工業大)・山中佑太・ 西田智裕・伊藤孝紀	(1171)	7533	に関する研究 そ	の9 統一化さ∤ :炅敏(大成建設)	づくり計画支援ツール ルた評価基準のカテゴ ・佐藤大樹・出口売・	(1000)
7518	名古屋市の地域まちづくり活動団体における事務局の要望 とオブザーバーの参加意図 その 2		7504	古 田屋 人民経費		・大森文彦・鈴木伸治 づくり計画支援ツール	(1203)
	○山中佑太(名古屋工業大)・前島あこ・ 西田智裕・伊藤孝紀	(1173)	7534	りェルビーイング问」 に関する研究 その 告および周辺地区	丘に奇子り るまら の 10 野毛・伊勢 との比較	労佐木町地区の調査報	
まちづ	くりと街路空間(10:40 ~ 11:20)	前島あこ		○鈴木伸	治(横浜市立大)	<ul><li>・佐藤大樹・出口亮・</li><li>・片岡公一・大森文彦</li></ul>	(1205)
7519	商店街と公共施設の空地通り抜け社会実験に関する研究 東京都江東区砂町銀座商店街での研究 (6)		7535			づくり計画支援ツール	
	○中村瑞季(芝浦工業大)·齋藤睦己·梅津沙世· 大澤信·王茜·志村秀明	(1175)			友美 (大成建設)	ウォーカブル評価への ・佐藤大樹・金炅敏・	(1005)
7520	建築特化型画像生成 AI を用いる空地活用イメージの検討	(1110)	134=	ータと人口分析(14:05		・小平倫子・片岡公一 <b>司会:中野卓</b>	(1207)
	方法に関する研究 東京都江東区砂町銀座商店街での 研究 (7)		7536		-,	- ロ云・中野学 - 大口分布の特徴把握	- " 無八 #
	○齋藤睦己 (芝浦工業大)・中村瑞季・梅津沙世・ 大澤信・王茜・志村秀明	(1177)	7550		に関する研究 2	その1 仮想都市によ 夏京理科大)・森雅樹・	(1900)
7521	街路空間における通行と滞留の相互関係に関する研究 日本大通りを対象として		7537	7ケー 11.問での密度	の差異に差日1+	伊藤香織・高柳誠也 :人口分布の特徴把握	(1209)
	○内田悠稀(東京都立大)・吉川徹・讃岐亮	(1179)	7557	のための解析手法用	に関する研究 ~	その2 実都市への適 で理科大)・高久直希・	
7522	前面道路特性と Small-Urban-Space の形成との関連性について ○小林青空(東京都立大)・吉川徹・讃岐克	(1181)		713		伊藤香織·高柳誠也	(1211)
7523	街路環境が距離知覚と歩行の快適性に与える影響に関する 研究 VR および実空間における比較歩行実験と評価 ○白壁壮彦(京浜急行電鉄)・鈴木俊治	(1183)	7538	における地域間人I	口移動特性の分析	感した東京一極集中下 f ニヤリング)・高森秀司	(1213)
まちづ	くりと先端技術(1)(11:23~11:55) 司会:佐藤栄治・j		7539	用途規制の特例許可 の推計に関する研		データによる来訪客数	
7524	スマートポールの標準的機能の分析とまちづくりへの活用 の検討 ○辛島一樹(前橋工科大)	(1185)				技術政策総合研究所)・ 勝又済・石井儀光	(1215)
	マルカ (中海 畑 (明衛工作人)	(1103)	7540			診加者の居住地と移動	(1017)
				経路の分析	○佐膝日貨	(筑波大)・山田協太	(1217)

空間情幸	最データの応用(14:48 ~ 15:20)	司会:石井儀光	・森雅樹	防犯と空	間評価(1	14:13 ~ 14:45)	,	司会:小林剛士・〕	東條有李
7541	オープンアクセス衛星データと重回帰分 建築年次推定モデルの構築と実務的店			7558		距離減衰する5 価値評価手法	地域公共建築物の 間の比較 〇吉川	撤去シナリオを考 徹 (東京都立大)	(1253)
7542	○荻野光司(東京 携帯電話の地図サービスと紙地図による	(科学大)・大佛俊泰 る都市の空間認知の	(1219)	7559	宇都宮市		通所型介護施設の 国土技術政策総合		(1255)
7543	違いについて ○黒沢海(東京都立力 住宅・土地統計調査と地理空間情報の	大)・吉川徹・讃岐亮	(1221)	7560	空き家対		内指標についての表		(1257)
7544	性を考慮した住宅データの整備 ○中 能登地域における今昔マップ未整備範囲	9野卓(建築研究所)	(1223)	7561	不審者事 分析	「 案発生に影響	ご介 を与える環境要因○ ○山田淳介(東京	のマルチスケール	(1259)
7544	による旧版地図の可視化 ○前山倫子 (東京都立大)・益	邑明伸・竹村和広・	(1995)	地域資源		:48 ~ 15:20)		司会:斉藤千尋・	, ,
空間情幸	ホ川主川 最データと機械学習(15:23 ~ 15:55)	<ul><li>・荒木笙子・福田崚</li><li>司会:大佛俊泰・3</li></ul>	(1225) 灰野光司	7562		井町東小路飲1	動に関する研究 食店街・恵比寿横	<b>丁を対象として</b>	(4.0.04)
7545	福岡市における電気自動車充電器の種 間分布 ○洪銅基(九州大	類別の普及動向と空 大)・姜在元・呉濟元	(1227)	7563		- に関する立地 &	)小田華奈子(東京 ヒ活用の実態 神	奈川県・東京都を	(1261)
7546	機械学習を用いた分散表現獲得による。 シミュレーションに関する研究 ○国本陸斗(竹中工務店)・1		(1229)	7564		と環境保全の	○大橋由実(新 両立を目指した地 島における LNG [		(1263)
7547	Comparing Machine Learning Classifies Land Cover Classification in Het			7565			ス・インターナショ 字するための「相耳		(1265)
	Fringe Classification experiment on area, Nonthaburi, Thailand				下町商店街と大学が共存す に関する研究 東京都 京理科大学葛飾キャンパ	都葛飾区金町一帯の	の商店街および東	(1267)	
7548		TANAKA Takahiro	(1231)			0170	ZXX (Times)	TIRE THAT	(1201)
	Cloud を用いて	芝浦工業大)・桑田仁	(1233)						
1生環境で		司会:益邑明伸・前 比左状能に対するモ	削川浦士						
7010	ビリティ搭乗者の幸福感評価 ○岡本渉平(東京都市大)・衣		(1235)						
7550	都市部集住における余暇活動特性から。 に関する研究 その3 モンゴル・ウ 居住者の余暇活動特性について	みた生活環境づくり ランバートル都市部							
	○鈴>	木花恵(都城高専)・ DAMDINSUREN・ 杉本弘文	(1237)						
7551	まちづくりでの活用を想定した幸福度指 ○小松航樹(日	<sup>6標の検討</sup>  建設計総合研究所)	(1239)						
7552	イメージ色を通した地域住民による地域 県御宿町における地域色アンケート調		(1241)						
<b>9</b>									
	5づくり (13:30 ~ 14:10)	司会:楠拓也・」							
7553	川越における観光周遊バスを利用した		-1-77						
	ケジュールの最適化 ○原口七樹(東京都立力	大)・吉川徹・讃岐亮	(1243)						
7554	交通弱者のまちなか回遊支援に向けた 整備に関する実態調査と分析 熊本 アフリーマップの開発に向けた取り組	市中心市街地のバリ み その1							
7555	○橋本和樹 (崇城大)・古賀元也・礼 交通弱者のまちなか回遊支援に向けた		(1245)						
	整備に関する実態調査と分析 熊本 フリーマップの開発に向けた取り組み ○福本暁人 (	市中心市街地バリア その2 景城大)・古賀元也・ 橋本和樹・大塚虹彦	(1247)						
7556	特別支援学校スクールバスの運行計画は その1 スクールバスの利用における	最適化に関する研究	\ ** /						
	するアンケート調査 ○渡辺真央(字	都宮大)・内田琉奈・藤栄治・竹澤くるみ	(1249)						
7557	特別支援学校スクールバスの運行計画 その2 バス利用者の居住分布を踏	最適化に関する研究	( 10)						
	るバスルートの構築 ○内田琉奈(字書	都宮大)・渡辺真央・藤栄治・竹澤くるみ	(1251)						